

# 山形県道路中期計画（別冊） 改訂版（原案）

## 県土づくりを実現するみちづくり

### － 目 次 －

#### 県土づくりを実現するみちづくり

##### I 山形県格子状骨格道路ネットワーク

|                   |      |
|-------------------|------|
| (1) 東北中央自動車道      | I－ 2 |
| (2) 日本海沿岸東北自動車道   | I－ 4 |
| (3) 東北横断自動車道 酒田線  | I－ 5 |
| (4) 新庄酒田道路・石巻新庄道路 | I－ 6 |
| (5) 新潟山形南部連絡道路    | I－ 7 |

##### II 地域のみちづくりビジョン

|          |        |
|----------|--------|
| (1) 村山地域 | II－ 2  |
| (2) 最上地域 | II－ 13 |
| (3) 置賜地域 | II－ 20 |
| (4) 庄内地域 | II－ 29 |

## 県土づくりを実現するみちづくり

新たに策定された国の「国土形成計画」と、この地方版計画である「東北圏広域地方計画」の底流には、「新たな圏域」の考え方（求められる二層の広域圏の形成）が提唱されている。

山形県としても、県土づくりの目指すべき方向性として、この2つに「新たな圏域」である「国際的・広域的な交流・連携と経済圏の視点で捉えた広域圏」の形成や、「生活関連サービスの確保や地域社会の維持のために必要な生活圏の視点で捉えた広域圏」の形成が不可欠と考えている。

### ○「新たな圏域」形成の考え方（求められる二層の広域圏の形成）

#### 広域経済圏（第一の層）

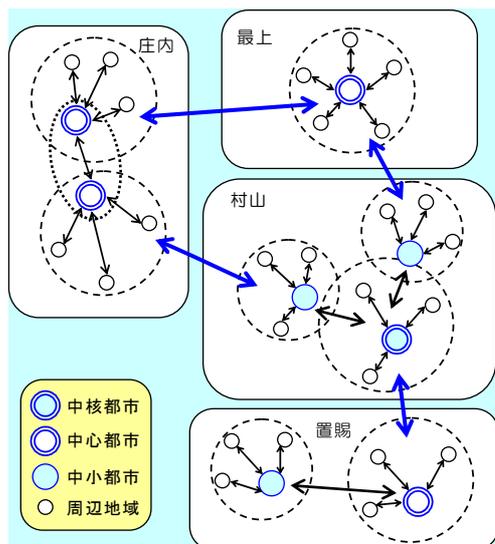
国際的・広域的な交流・連携と経済圏の視点で捉えた広域圏  
（都道府県を越えた地域ブロックとしての圏域）

県域を超え、都市及び産業の強化を促していくとともに、互いに交流・連携を促進し、固有の文化・伝統・自然条件等に根ざした多様な地域特性を發揮していくことによって、人口減少・高齢化が進展する中でも安定した経済成長を図っていく、新たな「広域経済圏」の形成が重要であり、これらを支える広域交通網の整備を推進する。

#### 生活圏（第二の層）

生活関連サービスの確保や地域社会の維持のために必要な生活圏の視点で捉えた広域圏（複数の市町村からなる生活（交流）圏としての圏域）

人口減少のもとでも、生活に必要な都市的サービスなどを維持するとともに、圏域内外での多様な交流を通じて、地域の活力を維持・向上させるという観点から、従来の「生活圏」から、生活と交流が一体的に展開される新たな「生活（交流）圏」の形成が重要であり、これらを支える道路整備を推進する。



#### 生活圏を支える道路整備

- ①生活圏内の主要なネットワークの整備・関連対策
- ②生活圏間、主要都市間ネットワークの整備促進



複数の市町村が連携していく  
生活（交流）圏の形成

道路中期計画の一環として、これらの圏域の社会資本整備の根幹として、あるいはこの圏域の発展を下支えするものとして、以下に「山形県格子状骨格道路ネットワーク」と「地域のみちづくりビジョン」を示す。

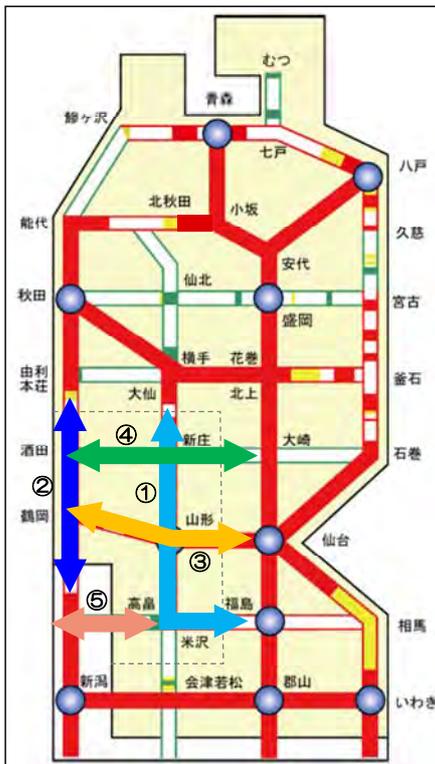
## I. 山形県格子状骨格道路ネットワーク

東北圏全体として東アジアの各地域との交流連携を進めるとともに、首都圏の国際化等のポテンシャルを引き込みながら、国際化を進めていくことがポイントとなる。

そのため、本県が東北圏の中でその役割を發揮し、首都圏及び東アジア等との交流連携を深め、経済的活力を高めていくために必要な県土づくり施策を展開する。

その際、日本海側を縦貫する高速道路と、太平洋側と日本海側を横断的に結ぶ高速道路や地域高規格道路を、それぞれ「縦軸」、「横軸」として、山形県格子状骨格道路ネットワークの形成を進めていく。

また、山形県格子状骨格道路ネットワークの形成は、広域的災害時のリダンダンシー機能を確認し、東北全体の災害リスクの分散に繋がるものである。



### 広域経済圏を支える道路整備 「山形県格子状骨格道路ネットワーク」

- ①東北中央自動車道
- ②日本海沿岸東北自動車道
- ③東北横断自動車道 酒田線
- ④新庄酒田道路・石巻新庄道路
- ⑤新潟山形南部連絡道路

仙台や新潟等との一体化

国土交通省「格子状骨格道路ネットワーク」より作成

### (1) 東北中央自動車道

未だ分断されている東北地域の一体化のためには、背骨となる奥羽山脈沿いの「東北中央自動車道」を新たな縦軸とすることが最重要であり、その形成により、新たな広域観光、産業立地、二地域居住、都市農村交流、園芸・食材等の機能等の創出・展開が期待される。また、災害時リダンダンシー（代替性）の確保や、医療の広域ネットワーク化の観点からも、重要性は非常に高いと捉えている。

このため、今後概ね5年間においては、現在整備中の新直轄区間の「(仮)福島JCT～(仮)米沢IC間」、「(仮)米沢IC～米沢北IC間」、「東根IC～(仮)尾花沢IC間」、東日本高速道路株式会社施行区間の「南陽高島IC～山形上山IC間」、A'区間の「尾花沢新庄道路」の概成、「泉田道路」の事業促進、及び未着手区間の「昭和～金山間」、「及位～上院内間」の着手を働きかけていくとともに、高速道路と一体的に追加ICの整備を図っていく。

# 東北中央自動車道

東北中央自動車道 県内 約159km

- 未着手区間  
(A': 及位~上院内)  
約4km(県内)
- 供用区間  
(A': 主寝坂道路)  
L=9.9km
- 未着手区間  
(A': 昭和~金山)  
約11km
- 事業中区間  
(A': 泉田道路)  
約82km
- 供用区間  
(A': 新庄北道路)  
L=4.7km
- 供用区間  
(A': 尾花沢新庄道路)  
L=14.2km
- 事業中区間  
(A': 尾花沢新庄道路)  
L=4km
- 事業中区間  
(新直轄方式: 東根~尾花沢)  
L=23.3km
- 供用区間  
(有料: 山形上山~東根)  
L=27.1km
- 事業中区間  
(南陽高島~山形上山)  
L=24.4km  
会社施工(有料道路区間)
- 供用区間  
(有料: 米沢南陽道路)  
L=8.8km
- 事業中区間  
(新直轄方式: 米沢~米沢北)  
L=7.8km
- 事業中区間  
(新直轄方式: 米沢~福島)  
L=11.2km(県内)



概ね10年(H21~H30)で中央道の整備率を86%に  
H21 38%(60km/159km) → H30 86%(136km/159km)

\*全国高速道路建設協議会調査より 山形県独自集計値

## (2) 日本海沿岸東北自動車道

北陸地域と東北地域を結ぶ日本海側の縦軸として、本州最北端の青森から、近畿圏の大都市である大阪に至る最短コースの一部をなしている。また、今後は、北東アジアとの交流・連携において重要な役割を担っていくことも期待されることから、益々日本海側諸都市間の連携強化が重要と考えられる。

現在、新潟・秋田県境部ともに高規格道路が未整備であり、ネットワークが形成されていない。この県境区間の分断が、首都圏や近畿圏との回遊性のある観光等の広域交流や広域連携を図る上で大きな障害となっている。

このため、今後概ね5年間において、現在整備中の新直轄区間の「酒田みなとIC～(仮)遊佐鳥海IC間」、「朝日温海道路」、「遊佐象潟道路」の整備促進を働きかけていく。



\*全国高速道路建設協議会調査より 山形県独自集計値

### (3) 東北横断自動車道 酒田線 (山形自動車道)

東北地域の中核都市である仙台市と山形市の魅力を相互に享受し、既存インフラのストックや情報を活用する「仙山交流軸」として、人的・物的な交流が盛んなエリアである。

また、県内内陸部と庄内を結ぶ、重要な歴史・文化・経済交流軸でもあることから、山形自動車道を通じて、仙台・山形の交流を、さらに庄内地域の鶴岡・酒田へ繋げることが両県の活性化にとっても大変重要である。しかしながら、山形自動車道は、国道112号「月山道路」の区間が整備されておらず、この区間における冬期間の安全性・定時性の確保が課題となっている。

このため、将来的には、山形自動車道の「月山IC～湯殿山IC間」の事業着手を目指していくが、短期施策として、国道112号「月山道路」の防災・防雪対策事業等により機能強化とともに、中長期的に追越車線の設置など部分的な改良が図られるよう働きかけるものとする。



\*全国高速道路建設協議会調査より 山形県独自集計値

#### (4) 新庄酒田道路・石巻新庄道路

目覚ましい経済成長を遂げる東アジア各国やロシア等との貿易・交流により、東北地域全体が活力を維持・増進させていくなか、特に、東北地域の太平洋側における自動車関連産業等の立地による広域的な物流の動きを本県内に引き込み、新たな県土の発展につなげていくことが重要と考えている。しかしながら、高速交通網については、地域高規格道路の「新庄酒田道路」と「石巻新庄道路」が計画されているが、県境部を含めほとんどの区間が未整備の状況でありネットワーク化されていない。

このため、今後概ね5年間において、現在整備中の「新庄酒田道路」の「新庄古口道路」、「高屋道路」、「余目酒田道路」の概成、及び未着手区間の「戸沢村古口～庄内町狩川間」の着手を目指し働きかけていく。また、「石巻新庄道路」については、着手に向けて働きかけるとともに、現道利用の可能性を探る。



## (5) 新潟山形南部連絡道路

置賜地域は、東北圏・北陸圏域における太平洋側の政令指定都市「仙台」と日本海側の政令都市「新潟」の連携を強化するための中継的エリアとして重要であり、特に、置賜地域には有機ELをはじめとする電子精密機器関連の先端技術を有する企業も多く、これらの物流・交流を支える高速交通網の整備が求められている。また、冬期や災害時に幹線国道が通行止めとなり、膨大な迂回を余儀なくされている現状にあり、リダンダンシー（代替性）の確保や災害復旧・支援時の輸送道路の確保は、特に重要である。

このため、今後概ね5年間において、地域高規格道路「新潟山形南部連絡道路」の現在整備中である「梨郷道路」の概成、及び、未着手区間の「新潟県関川村～小国町間」（小国道路）、「小国町～長井市間」の着手を目指し働きかけていく。



## II. 地域のみちづくりビジョン

### ○地域のみちづくりビジョンの考え方

#### 1 各地域の発展方向に沿ったみちづくり

本県は特色ある歴史性・文化性を持った4つの地域からなり、それらが連携し合い県全体として良好な環境や魅力を形成している。また、本県は都市が適度に分散し、その都市を農山漁村が取り巻く地域構造となっており、それぞれの農山漁村が、文化や風土的に強い個性を持っている。

そうした各地域が有する今後の発展方向に沿いながら、みちづくりの施策にあわせ、暮らしや産業等に密接した道路整備を進めていく。

#### 2 地域の総合力で課題解決のみちづくり

道路の課題は、各地域の実情に応じて、高速道路をはじめ主要幹線道路の未整備区間や都市部の渋滞対策、さらに狭隘な老朽橋架替など多岐に渡っている。

その際、各地域内での整備の優先度に対する不協和音ではなく、限られた予算を集中的に投資して可能な限り地域全体としての整備効果の早期発現を図ることが求められ、地域の総合力で課題解決型のみちづくりを推進する。

#### 3 多様な主体と地域連携を拡充するみちづくり

マイロードサポート事業や日本風景街道など地域づくりへの取組みは各地域で多様多彩に展開されている。こうした、住民協働の意識をさらに醸成させながら、地域内外の連携を拡充させながら地域資源の有効活用を広げ、真に地域振興に資するみちづくりを展開する。

具体的なビジョンイメージをつくるため、個別の事業箇所を例示するが、その考え方は次のとおりである。

- 1 高速道路・地域高規格道路の未着手区間を含めた全区間とする。
- 2 その他の国直轄事業については、主な継続事業箇所等とする。
- 3 県事業については、主な継続事業箇所とともに、以下に該当する主な箇所とする。
  - ①H26新規着手予定箇所
  - ②事業化に向け調査を実施している箇所（H26新規調査予定箇所も含む）

※なお、上記3の①・②に該当する箇所については、本文中の路線・箇所名にアンダーラインを記している。

(1) 村山地域 【都市と農村が共鳴しあい、様々な県民活動が展開される田園都市圏「村山」の創造】

1) 地域の構造

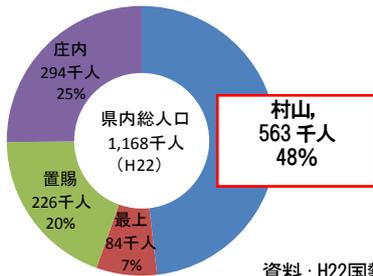
i) 気候・地形

- ①蔵王、月山などの山々に囲まれ、地域のほぼ中央を最上川が縦断している。
- ②半数の市町が特別豪雪地域に指定。北村山と西村山の山間地域が特に厳しい。

ii) 生活・文化

- ①東南村山、西村山、北村山の3地域からなり、県人口の約半数が居住する。
- ②県都山形市があり、他地域からの通勤・通学も多い。
- ③山形自動車道が整備され、他県、特に仙台市との交流が盛んである。

▼県内人口の内訳



資料：H22国勢調査

▼山形～仙台間的高速バス輸送人員の推移

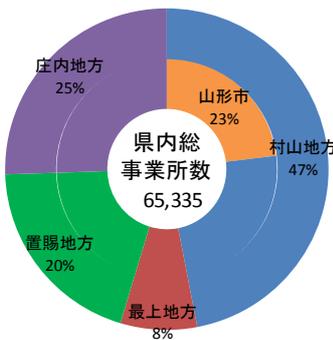


出典：東北運輸局資料を基に集計

iii) 産業・資源

- ①県内事業所や商業施設の多くが山形市に集積する。
- ②数多くの温泉地や名勝地、サクランボ等の果樹園など、県を代表する観光地を抱える。
- ③高速交通施設の整備、ネットワーク化が県内一進んだ地域である。
- ④大型商業施設の郊外化により、中心部の空洞化が問題となっている。

▼県内事業所数



資料：平成24年事業所・企業統計調査

▼山形市を中心に整備された高速交通施設



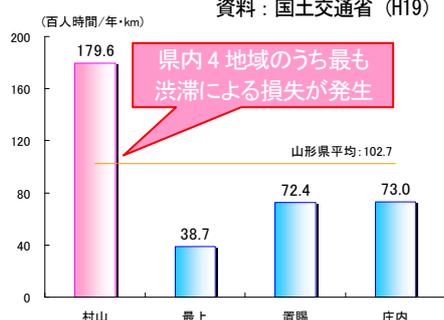
▼村山地域の地域資源

## 2) 道路交通の課題

- ①特に山形市周辺では、都市基盤が一定水準整備されてきているが、依然として朝夕の交通混雑が発生し、交通円滑化による交通サービス水準の向上が必要。
- ②宮城県との交流も増大しており、東根市以北をつなぐ、高速交通施設のネットワーク化による広域交流の拡大が必要。
- ③都市部での広幅員歩道等、歩行者に安全で優しい道路サービス水準の向上が必要。
- ④村山地域と置賜地域を広域に結ぶ道路は国道13号に限られるため、リダンダンシー（代替性）、広域連携及び物流機能を確保するため、広域幹線道路国道287号の強化が必要。

### ▼県内の渋滞による時間損失の内訳

資料：国土交通省（H19）



### ▼山形観光に関する不満・改善を要する点

| 順位 | 項目      | 記入件数 | 割合    |
|----|---------|------|-------|
| 1位 | 情報      | 218  | 25.0% |
| 2位 | 道路      | 158  | 18.0% |
| 3位 | 名産品・農産物 | 112  | 13.0% |
| 4位 | 交通機関    | 102  | 12.0% |
| 5位 | 自然・景観   | 60   | 7.0%  |

資料：やまがた仙台広域交流促進顧客満足度調査（H18.3）

### ▼県外観光客から見た山形県の不満点

| 順位 | 項目   | 割合    |
|----|------|-------|
| 1位 | 交通   | 10.9% |
| 2位 | 食べ物  | 1.8%  |
| 3位 | 案内標識 | 1.7%  |

資料：山形県における県外観光客の観光動向調査（H18.3）

## 3) 今後5年間の道路整備の方向性

村山地域は本県をリードし、県全体に多大な波及効果を及ぼす「中核的都市圏域」である。村山地域においては、東北中央自動車道の整備とともに、高速道路の活性化を促進するICアクセスの向上や、隣接する地域や観光地との連携強化、さらに、中心市街地内や生活圏間を安全に結ぶ交通ネットワークの向上に重点的に取り組む。

### 施策1 高速道路・地域高規格道路の整備中区間の供用と未着手区間の着手

- ・最上地域、置賜地域と県都を結び、他県からの交流を促進する高速交通ネットワークを早期に供用する。

東北中央自動車道

南陽高畠IC～山形上山IC、東根IC～(仮)尾花沢IC、尾花沢新庄道路

- ・庄内地域との高速交通ネットワークの完成を目指し、将来的な事業着手を目指すとともに、短期施策として、防災・防雪対策事業等による機能強化を図るとともに、中長期的に追越車線の設置など部分的な改良に取り組む。

山形自動車道 月山IC～湯殿山IC

- ・高速道路の機能強化と利便性の向上を図るため、高速道路と一体的に追加ICの整備を図っていく。

追加IC：東北中央自動車道

(仮)東根北IC、(仮)村山北IC①、(仮)村山北IC②、(仮)村山大石田IC

## 施策2 高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進

- ・東北中央道の利便性向上のためICへのアクセス道路の整備を推進する。  
国道13号 上山バイパス、大野目交差点改良、(主)天童大江線 蔵増BP、  
(都)樫沢山辺中山線、(主)山形天童線 羽入、  
(主)寒河江村山線 松沢橋 (一) 東根長島線 長瀬

## 施策3 生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進

- ・置賜地域との連携や地域内の連絡を強化するため幹線道路の整備を推進する。  
国道286号 棒原橋、国道287号 杉山、谷地、国道347号 母袋(雪崩対策)、  
国道458号 金沢、(主)山形山辺線 吉野宿、(主)天童大江線 蔵増BP(再掲)  
(主)山形上山線 金瓶

## 施策4 生活幹線道路ネットワークの整備推進

- ・地域内の利便性、安全性向上のため老朽橋の架替や狭隘道路の改築に取り組む。  
(主)山形山寺線 荒谷橋、(主)上山蔵王公園線 蔵王温泉、  
(主)大江西川線 貫見、(主)山形山寺線 高瀬川橋、(一)銀山温泉線 寺町  
(一)東根長島線 長瀬(再掲)、(一)下原山形停車場線 飯塚橋、  
(一)白滝宮宿線 道陸

## 施策5 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進

- ・県都山形市などの都市内幹線道路の渋滞や隘路区間解消のため改築・拡幅を推進する。  
国道13号 大野目交差点改良(再掲)、国道112号 霞城改良、  
(都)十日町双葉町線 幸町、(都)旅籠町八日町線 七日町、  
(都)山形老野森線 一日町、(都)四日町日月山線 薬師町、  
(都)東原村木沢線 木の実町、国道・主要地方道・県道(主要渋滞箇所)

## 施策6 人に優しい道路空間の整備推進

- ・都市部の交通量の多い交差点や地域内通学路の安全性確保のための対策を推進する。  
国道112号 桜田 東歩道、飯田西地区電線共同溝、下条歩道  
国道348号 南館(交差点改良)、(主)寒河江西川線 洲崎(歩道)、  
(主)上山七ヶ宿線 長清水(歩道)、(一)長岡中山線 高揃(歩道)、  
(一)大石田名木沢線 芦沢(幅広路肩)

## 施策7 緊急輸送道路の強化の推進(緊急輸送道路の防災危険箇所の概成、老朽橋梁等の更新)

- ・緊急輸送道路に位置づけられている幹線道路の耐震化や老朽橋の架替えを推進する。  
国道13号・48号・112号(年次計画に基づき橋梁耐震補強等推進中)  
国道287号 宮宿(防災対策)、(主)大石田畑線 亀井田橋

**施策 8 一般道路の機能向上の推進（防災・減災対策および情報提供の仕組みづくり）**

- ・特に冬期間の交通が厳しい北村山、西村山地区の山間地域等の対策を推進する。  
国道 347 号 母袋（防災・雪崩対策）（再掲）、  
（主）大江西川線 大井沢（防災・雪崩対策）、  
（主）尾花沢関山線 たも山（雪崩対策）、（一）大石田名木沢線 鷹巣（流雪溝）、  
（一）小山海味線 入間（防災対策）、（一）東根尾花沢線 楯岡北町（流雪溝）  
（一）新庄長沢尾花沢線 寺内（雪崩対策）

**施策 9 予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化（道路施設の長寿命化修繕計画等による対策の推進）**

- ・道路施設の長寿命化修繕計画に基づき、地域内の道路施設の保全・修繕を順次進めていく。  
国道 13 号・48 号・112 号（年次計画に基づき推進中）  
国道 287 号 谷地橋（長寿命化対策）、  
国道 348 号 境小滝トンネル（長寿命化対策）、  
（主）天童大江線 村山橋（長寿命化対策）、  
（主）寒河江村山線 河北橋（長寿命化対策）、  
（一）狸森上山線 山元隧道（長寿命化対策）、  
（主）尾花沢関山線 常磐隧道（長寿命化対策）

**施策 10 県民協働と効率的な道路維持管理の推進**

- ・日常の適確な維持管理に加え、地域住民との協働による維持管理を推進する。  
マイロードサポート事業、協働除排雪

施策：6〔人・環境〕  
人に優しい道路空間の整備推進

箇所名  
一般国道 348号（南館工区）

山形市 南館  
（H24事業着手）



◇現状と課題

当該区間は、山形都市圏の幹線道路ネットワークにおける重要区間であり、通勤、物流、医療、買物等の多様な都市活動に利用される。現況は、渋滞（渋滞長980m）及び交通事故など問題を抱えている。

また、児童数約千人の小学校も隣接しており、歩行者の安全性向上も求められている。

◇目標・南館交差点通過交通の時間短縮・渋滞長の短縮  
（通過時間最大5分、信号待ち2回→4分短縮）

| 方向 | 最大滞留長 (m) |               |     | 所要時間 (秒) (カッコ内分) |               |         |
|----|-----------|---------------|-----|------------------|---------------|---------|
|    | 現況        | 将来<br>(交差点改良) | 変化量 | 現況               | 将来<br>(交差点改良) | 短縮時間    |
| 南側 | 980       | 200           | 780 | 207(7.2)         | 112(2.0)      | 95(5.2) |
| 北側 | 330       | 140           | 190 | 77               | 43            | 34      |

注 南側所要時間( )内はピーク時の最大時間を示す。( )外はピーク1時間の平均値  
最大980m（北進）の滞留長は200mに減少、通過時間も最大5分短縮。

- ・渋滞緩和による事故の発生件数を抑制  
（発生件数12件/年）
- ・通学児童の安全安心な歩行空間の確保

◇効果

- ・交差点通過時間の短縮による利便性の向上
- ・スムーズな通行による事故発生の抑制
- ・通学児童等歩行者の安全性の確保

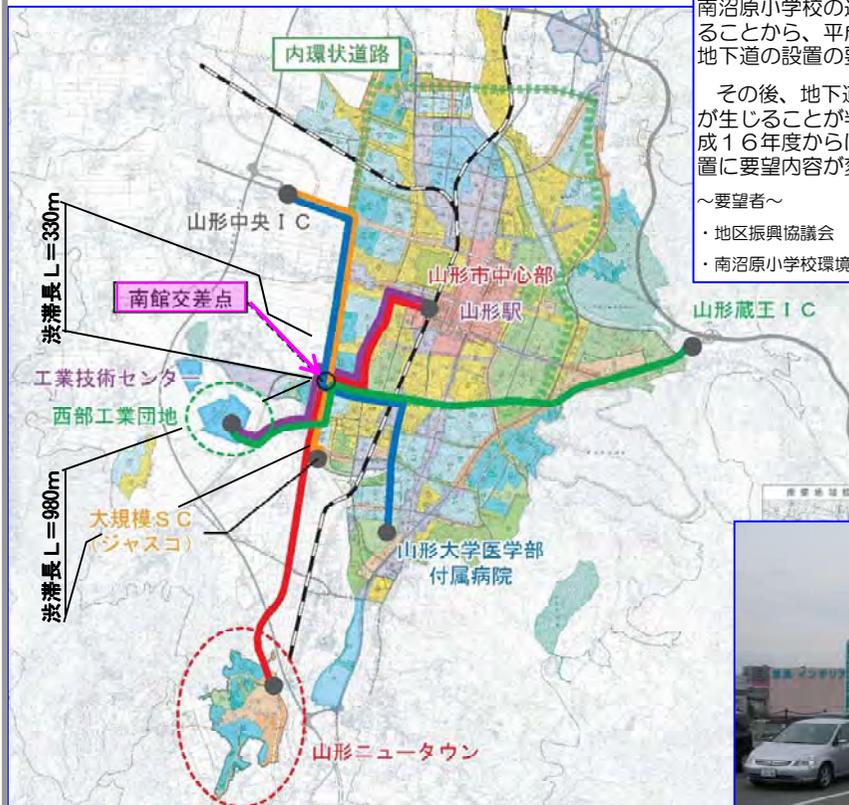
要望等

南館交差点は、交通量が多く、南沼原小学校の通学路になっていることから、平成9年度から横断地下道の設置の要望がある。

その後、地下道では様々な支障が生じることが判明したため、平成16年度からは横断歩道橋の設置に要望内容が変更されている。

～要望者～

- ・地区振興協議会
- ・南沼原小学校環境改善促進委員会



施策：3〔暮らし・地域〕  
生活圏間・主要都市間ネットワークの整備

箇所名  
一般国道 458号（金沢工区）

中山町 岡～柳沢  
（H25事業着手）



◇ 現状と課題

当路線は、新庄市五日町から大蔵村、寒河江市を經由し、上山市藤吾に至る112kmの路線であり、その中間部に位置する中山町～山辺町の区間は、両町を結ぶ重要なネットワークの一部になるとともに、山形広域圏の西部を縦断する幹線道路となっている。

しかしながら当該区間は道路の幅が狭いうえ、沿線に家屋が密集しており見通しが悪く、交通のボトルネックとなっている。そのため、併走する（主）天童寒河江線や（町）小塩金沢線に交通量が転換され、主要な交差点において、慢性的な渋滞が発生している。

◇ 目標

（主）天童寒河江線（中山球場前）の交差点から山辺町方面に向かうルート（一部町道）を整備し、寒河江市、中山町から山辺町、山形市に向かうネットワークの利便性の向上を図る。

◇ 効果

1. 集落内渋滞の解消
2. 市町間アクセスの向上
3. 交通安全の向上



|   |                                |                              |
|---|--------------------------------|------------------------------|
| <p>施策：3〔暮らし・地域〕<br/>生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進</p> | <p>箇所名<br/>一般国道 287号（杉山工区）</p> | <p>朝日町 杉山外<br/>(H24事業着手)</p> |
|---|--------------------------------|------------------------------|



◇ 現状と課題

本路線は、米沢市を起点とし、長井市・朝日町・寒河江市を經由し東根市を終点とする、延長L=86Kmの一般国道である。これまでの道路改良事業の効果で仙台・山形空港・酒田港へのアクセスが向上し、近年大型輸送車両の通行が多くなっている。しかしながら、朝日町杉山地内は幅員狭小・線形不良で、特に冬期間の円滑な交通・安全な歩行空間の確保が困難である。また、当路線は緊急輸送道路に指定されているにもかかわらず、杉山工区は異常気象時における通行規制（いわゆる通行止め）を行う区間となっている。

◇ 目標

1. 雪道でも安心してすれ違いができる道路整備。  
車道幅員5.5m→6.5m、車道路肩1.0m→1.5m  
幅員2.5mの歩道を設置。
2. 異常気象時の通行規制区間の解除。

◇ 効果

1. 堆雪幅を確保し、車道幅員を6.5mに拡幅することにより、大型車両のすれ違いが可能となる。また、2.5mの歩道を設置することで歩行者の安全を確保することができる。
2. 緊急輸送道路の確立



施策：4〔暮らし・地域〕  
生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進

箇所名  
主要地方道 大江西川線（貫見工区）

大江町貫見～沢口  
（H24事業着手）



◇ 現状と課題

本路線は、西村山郡大江町中心部を起点とし、町中央部を東西に横断し西川町月山沢の一般国道112号に至る延長37.8kmの補助幹線道路であり、緊急時には一般国道112号の代替路線となる重要な路線である。また、当路線の沿線には柳川温泉、神通峡があり近年では年間13万人が訪れる観光地となっている。

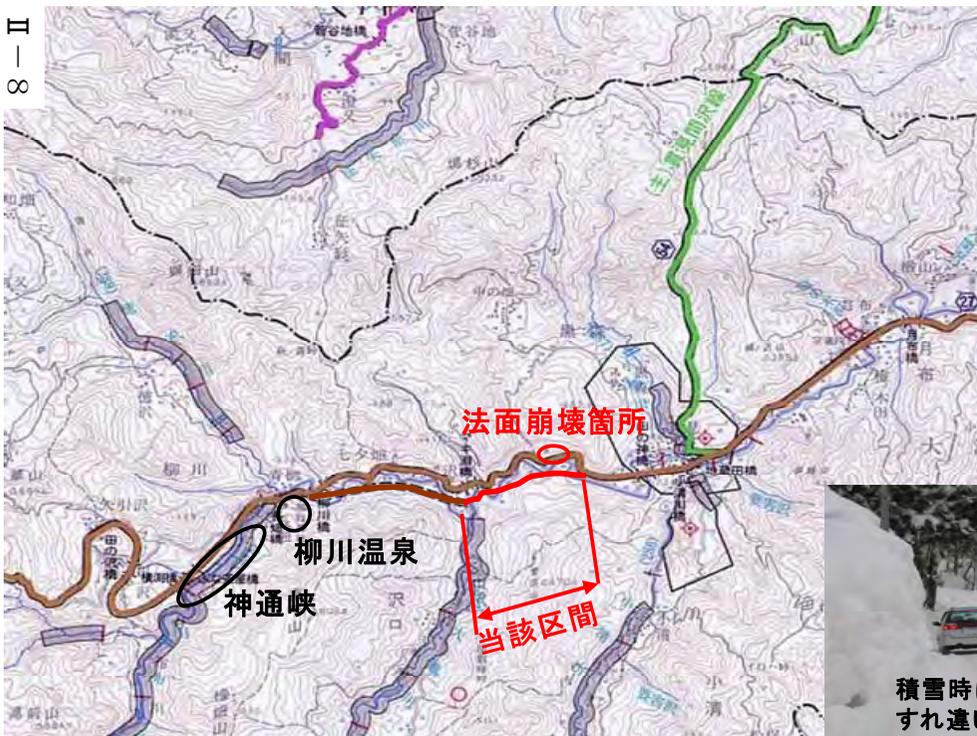
しかし、当路線は一級河川月布川の河岸沿いを通過するルートが大部分を占め、地形的に落石等要対策箇所が多く点在し、冬期間は雪崩等の影響で通行が危険な状態となっている。特に、大江町貫見～沢口区間は、バス路線であるが幅員が狭小で、車両のすれ違いが困難な状況であり、緊急に整備が必要な状況となっている。

◇ 目標

1. 落石、雪崩等に対する防災安全対策
2. 冬期間においても車両のすれ違いを可能とする。
3. 柳川温泉、神通峡等観光施設へのアクセス向上

◇ 効果

1. 車両の安全なすれ違いが可能
2. 落石、雪崩から危険回避
3. 観光施設へのアクセス向上



|   |                                 |                             |
|---|---------------------------------|-----------------------------|
| <p>施策：2〔暮らし・地域〕<br/>生活幹線道路ネットワークの整備推進</p> | <p>箇所名<br/>一般県道 東根長島線（長瀬工区）</p> | <p>東根市 長瀬<br/>(H24事業着手)</p> |
|---|---------------------------------|-----------------------------|



◇現状と課題

長瀬区間は、西村山地区及び村山市西部地区からの東根市内や国道13号へのアクセス路線として、また長瀬野田線バイパス開通により、交通量が増加傾向にある。しかし現道は線形不良、幅員狭小、歩道未整備区間であり、沿線は人家連担となっていることから、当該区間の安全な交通・歩行空間の確保が課題となっている。

◇目標

- ・長瀬地区にバイパスを整備し国道13号と東根市内へのアクセスの簡略化
- ・通過交通をバイパスに転換し地区内の安全な交通空間を確保



◇効果

1. 地域住民の安全な交通空間の確保
2. 国道13号と東根市内へのダイレクトなアクセス
3. (仮)村山インターへのアクセス路としての役割



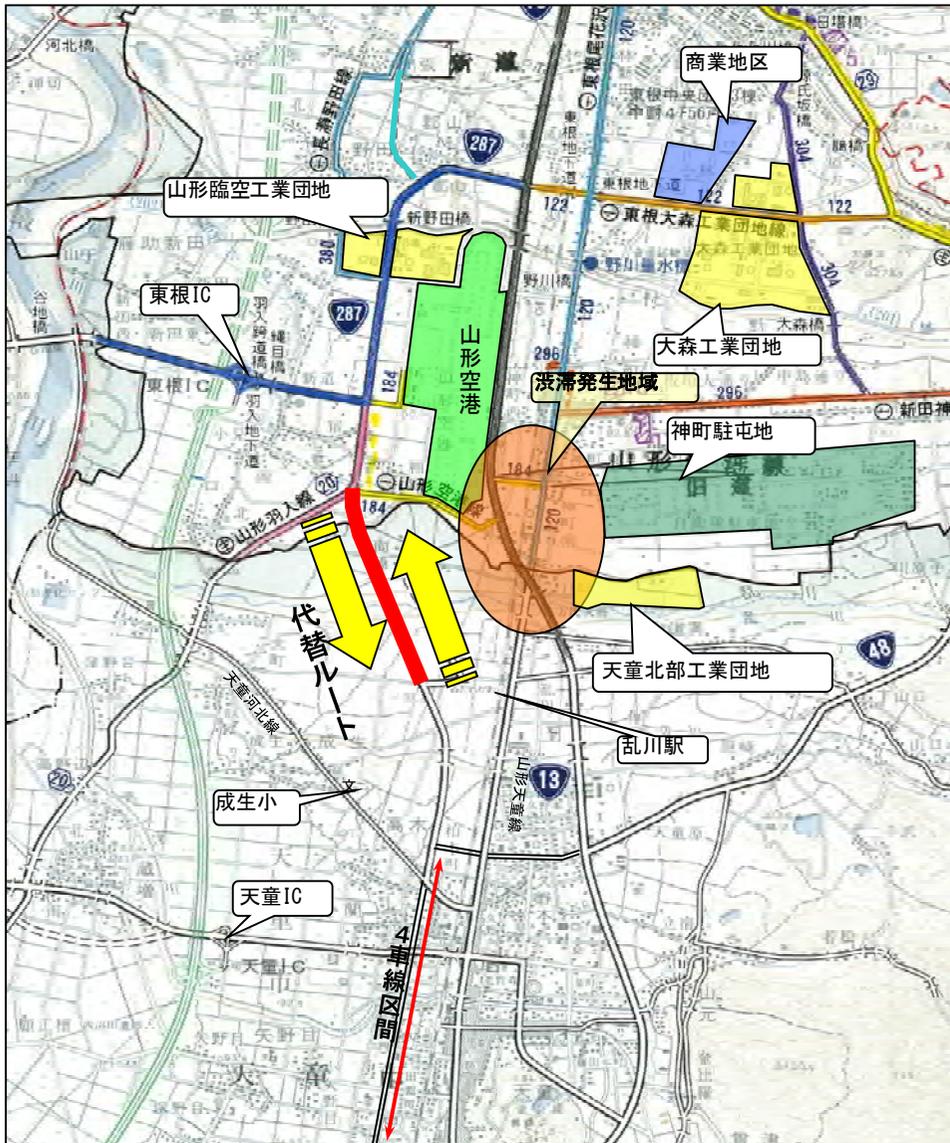
施策：2〔活力・交流〕

高速道路ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進

箇所名

主要地方道 山形天童線（羽入工区）

東根市 羽入



◇現状と課題

東根市南部地域は、工業団地、駐屯地や空港があり、幹線道路では、慢性的な渋滞が発生している。

国道13号空港入口交差点は、事故多発地帯となり、駐屯地入り口の県道交差点では渋滞が常に800mに及んでいる。

◇目標

山形天童線の代替ルートを整備し国道13号と東根尾花沢線の慢性的な渋滞を解消し、円滑な交通・安全な歩行空間を確保する。

◇効果

1. 東根南地域の渋滞解消
2. 山形空港周辺への直接的なアクセス
3. 東根ICの利用拡大
4. 東北中央道及び国道13号の代替ルート



# 村山地域

【都市と農村が共鳴しあい、様々な県民活動が展開される田園都市圏「村山」の創造】

## 【道路交通の課題】

- ①特に山形市周辺では、都市基盤が一定水準整備されてきているが、依然として朝夕の交通混雑が発生し、交通円滑化による交通サービス水準の向上が必要。
- ②宮城県との交流も増大しており、東根市以北をつなぐ、高速交通施設のネットワーク化による広域交流の拡大が必要。(ICアクセス)
- ③都市部での広幅員歩道等、歩行者に安全で優しい道路サービス水準の向上が必要。
- ④村山地域と置賜地域を広域に結ぶ道路は国道13号に限られるため、リダンダンシー(代替性)、広域連携及び物流機能を確保するため、広域幹線道路国道287号の強化が必要。

### ■渋滞発生状況



## 【これまでの成果】

### 国道13号(松山交差点) 交差点立体化



■県内で最大の交通量(8万台/日)を処理している松山交差点で発生していた著しい渋滞が解消しました。

### ▼CO<sub>2</sub>排出量の変化



年間1.5千tのCO<sub>2</sub>を削減

1.5千tのCO<sub>2</sub>削減には山形市霞城公園の約8倍の森林面積が必要です。



## 【今後10年間の道路整備の方向性】

村山地域は本県をリードし、県全体に多大な波及効果を及ぼす「中核的都市圏」である。村山地域においては、東北中央自動車道の整備とともに、高速道路の活性化を促進するICアクセスの向上や、隣接する地域や観光地との連携強化、さらに、中心市街地内や生活圏間を安全に結ぶ交通ネットワークの向上に重点的に取り組む。

## 【代表事例箇所】

| 施策                      | 事業                                 | No.                                |                   |    |
|-------------------------|------------------------------------|------------------------------------|-------------------|----|
| 施策1                     | 東北中央自動車道                           | 南陽高畠IC～山形上山IC                      | 1                 |    |
|                         |                                    | 東根IC～(仮)尾花沢IC                      | 2                 |    |
|                         |                                    | 尾花沢新庄道路                            | 3                 |    |
|                         | 高速道路・地域高規格道路の整備<br>中区間の供用と未着手区間の着手 | 山形自動車道                             | 月山IC～湯殿山IC        | 4  |
|                         |                                    |                                    | 追加IC              | 5  |
|                         |                                    | 東北中央道(仮)東根北IC                      | 東北中央道(仮)村山北IC①    | 6  |
|                         |                                    |                                    | 東北中央道(仮)村山北IC②    | 7  |
|                         |                                    |                                    | 東北中央道(仮)村山大石田IC   | 8  |
| 施策2                     | 国道13号 上山バイパス                       | 9                                  |                   |    |
|                         |                                    | 国道13号 大野目交差点改良                     | 10                |    |
|                         | 高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進    | (主)天童大江線 蔵増BIP                     | 11                |    |
|                         |                                    | (都)権尻山辺中山線                         | 12                |    |
|                         |                                    | (主)山形天童線 羽入 [北村山-2]                | 13                |    |
|                         |                                    | (主)寒河江村山線 松沢橋                      | 14                |    |
|                         |                                    | (一)東根長島線 長湯 [北村山-1]                | 15                |    |
|                         |                                    | 施策3                                | 国道286号 榎原橋        | 16 |
|                         |                                    |                                    | 国道287号 杉山 [西村山-1] | 17 |
|                         |                                    |                                    | 国道287号 谷地         | 18 |
| 国道347号 母袋(雪崩対策)         | 19                                 |                                    |                   |    |
| 国道458号 金沢 [村山-2]        | 20                                 |                                    |                   |    |
| 生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進   | (主)山形山辺線 吉野宿                       | 21                                 |                   |    |
|                         | (主)天童大江線 蔵増BIP                     | 22                                 |                   |    |
|                         | (主)山形上山線 金瓶                        | 23                                 |                   |    |
|                         | (主)山形山寺線 荒谷橋                       | 24                                 |                   |    |
|                         | (主)上山蔵王公園線 蔵王温泉                    | 25                                 |                   |    |
|                         | (主)大江西川線 貫見 [西村山-2]                | 26                                 |                   |    |
|                         | (主)山形山寺線 高瀬川橋                      | 27                                 |                   |    |
|                         | (一)鏡山温泉線 寺町                        | 再掲                                 |                   |    |
|                         | (一)東根長島線 長湯                        | 28                                 |                   |    |
|                         | (一)下原山形停車場線 飯塚橋                    | 29                                 |                   |    |
| (一)白滝宮宿線 道陸             | 29                                 |                                    |                   |    |
| 施策4                     | 国道13号 大野目交差点改良                     | 再掲                                 |                   |    |
|                         | 国道112号 霞城改良                        | 30                                 |                   |    |
|                         | (都)十日町双葉町線 幸町                      | 31                                 |                   |    |
|                         | (都)旅籠町八日町線 七日町                     | 32                                 |                   |    |
|                         | (都)山形老野森線 一日町                      | 33                                 |                   |    |
|                         | (都)四日町日月山線 薬師町                     | 34                                 |                   |    |
|                         | (都)東原村木沢線 木の裏町                     | 35                                 |                   |    |
|                         | 国道・主要地方道・県道(主要渋滞箇所)                |                                    |                   |    |
|                         | 施策5                                | 国道112号 桜田東歩道                       | 36                |    |
|                         |                                    | 国道112号 飯田西地区電線共同溝                  | 37                |    |
| 国道112号 下条歩道             |                                    | 38                                 |                   |    |
| 国道348号 南館(交差点改良) [村山-1] |                                    | 39                                 |                   |    |
| (主)寒河江西川線 洲崎(歩道)        |                                    | 40                                 |                   |    |
| (主)上山七ヶ宿線 長清水(歩道)       |                                    | 41                                 |                   |    |
| (一)長岡中山線 高瀬(歩道)         |                                    | 42                                 |                   |    |
| (一)大石田名木沢線 芦沢(幅広路肩)     |                                    | 43                                 |                   |    |
| 施策6                     |                                    | 国道13号・48号・112号(年次計画に基づき橋梁耐震補強等推進中) | 44                |    |
|                         |                                    | 国道287号 宮宿(防災対策)                    | 45                |    |
| 緊急輸送道路の強化の推進            | (主)大石田畑線 亀井田橋                      | 再掲                                 |                   |    |
|                         | 国道347号 母袋(防災・雪崩対策)                 | 再掲                                 |                   |    |
| 施策7                     | (主)大江西川線 大井沢(防災・雪崩対策)              | 46                                 |                   |    |
|                         | (主)尾花沢関山線 たも山(雪崩対策)                | 47                                 |                   |    |
|                         | (一)大石田名木沢線 鷹巣(流雪溝)                 | 48                                 |                   |    |
|                         | (一)小山海味線 入間(防災対策)                  | 49                                 |                   |    |
|                         | (一)東根尾花沢線 樋岡北町(流雪溝)                | 50                                 |                   |    |
|                         | (一)新庄長尾花沢線 寺内(雪崩対策)                | 51                                 |                   |    |
| 施策8                     | 国道13号・48号・112号(年次計画に基づき推進中)        |                                    |                   |    |
|                         | 国道287号 谷地橋(長寿命化対策)                 | 52                                 |                   |    |
|                         | 国道348号 境小滝トンネル(長寿命化対策)             | 53                                 |                   |    |
|                         | (主)天童大江線 村山橋(長寿命化対策)               | 54                                 |                   |    |
|                         | (主)寒河江村山線 河北橋(長寿命化対策)              | 55                                 |                   |    |
|                         | (一)狸森上山線 山元隧道(長寿命化対策)              | 56                                 |                   |    |
| 予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化   | (主)尾花沢関山線 常盤隧道(長寿命化対策)             | 57                                 |                   |    |
|                         | マイロードサポート事業                        |                                    |                   |    |
| 施策9                     | 県民協働と効率的な維持管理の推進                   | 協働除排雪                              |                   |    |

※〔 〕：別冊に掲載している「期待される整備効果事例」

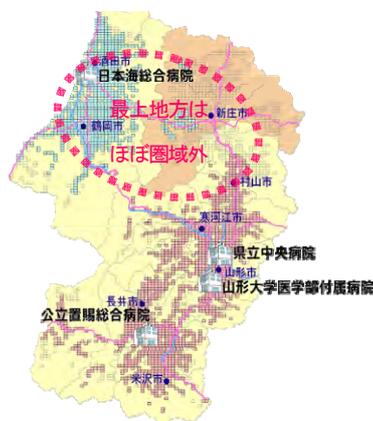


## 2) 道路交通の課題

- ①人口減少の続く最上地方では、産業の振興による人口定着が大きな課題であり、地域の主要産業である製造業・農業支援につながる物流性能の向上（広域ネットワークの確立）が重要。
- ②三次救急医療施設が唯一立地していない最上地方居住者の安心感を高めるため、救急搬送を支援する高速道路ネットワークの早期確立が必要。
- ③北東北への玄関口として、**交通の要**（他県から県内へのアクセス向上）の機能を果たすための、高速道路網（地域高規格道路）の確立が必要。
- ④日常の居住環境の保全と改善に向け、通学・通勤、買い物等の利便性、消防活動や救急活動等の安全性を確保するための生活道路の整備・更新が必要。
- ⑤**厳しい冬期間の交通障害**の解消・影響低減のため、冬期交通確保の取組みが重要。

■山形県の三次救急医療施設60カバー圏(H21.3)

※日本海総合病院は平成23年度に三次救急医療施設として整備（日本海総合病院 整備基本計画(H20.3)より）



▼冬期の道路状況



## 3) 今後5年間の道路整備の方向性

最上地域は、自然と一体となった生活文化を継承発展させてきた地域である。最上地域においては、新たな高速交通ネットワークの形成による地域全体の活性化と、生活の維持・向上のため、中央道、新庄酒田道路を中心とした隣接地域との連携強化と、地域内の生活道路の整備と更新、冬期間の交通確保等に重点的に取り組む。

### 施策1 高速道路・地域高規格道路の整備中区間の供用と未着手区間の着手

- ・北東北からの玄関口として、村山地域への救急搬送を可能とする命の道として中央道の早期供用と未着手区間の早期着手を目指す。  
東北中央道自動車道 新庄北道路【事業完】、泉田道路、  
昭和～金山、及位～上院内
- ・宮城県から庄内地域までの交通の要となり地域振興を果たす地域高規格道路の早期供用と、未着手区間の事業着手を目指す。  
新庄酒田道路 新庄古口道路、高屋道路、古口～草薙、戸沢～庄内（立川）  
石巻新庄道路 石巻～新庄

- 施策2 高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進**
- ・東北中央道、新庄酒田道路の利便性向上のためICアクセス道路の整備を推進する。  
国道458号 本合海バイパス
- 施策3 生活圈間・主要都市間ネットワークの整備推進**
- ・地域の主要産業である製造業や農業支援につながる広域幹線道路の整備を推進する。  
国道458号 本合海バイパス（再掲）、熊高、日下
- 施策4 生活幹線道路ネットワークの整備推進**
- ・居住環境の保全と改善に向け、日常の利便性の確保のため生活道路の整備を推進する。  
国道458号 升形（本合海踏切）、（主）新庄戸沢線 升形（下馬踏切）、  
（一）最上小野田線 満沢、（一）曲川新庄線 居口橋、（一）神田川口線 向居
- 施策5 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進**
- ・最上地域の拠点都市である新庄市内の幹線道路の改築・拡幅を推進する。  
（主）新庄戸沢線 新町、国道・主要地方道・県道（主要渋滞箇所）
- 施策6 人に優しい道路空間の整備推進**
- ・通学・通勤、日常の買い物等に利用する道路の安全性の向上を推進する。  
国道13号 泉田交差点改良、国道47号 向町歩道、若宮歩道、  
国道458号 升形（本合海踏切）（再掲）、下西山踏切、  
（主）舟形大蔵線 舟形（歩道）
- 施策7 緊急輸送道路の強化の推進（緊急輸送道路の防災危険箇所の概成、老朽橋梁等の更新）**
- ・未実施の緊急輸送道路の老朽橋の架替え、防災対策等を早期に推進する。  
国道13号・47号（年次計画に基づき橋梁耐震補強等推進中）  
国道344号 差首鍋（防災対策）、高坂（雪崩対策）  
（主）真室川鮭川線 安久土橋、栗谷沢橋、大滝（防災対策）、川ノ内（雪崩対策）  
（主）新庄次年年子村山線 堀内橋
- 施策8 一般道路の機能向上の推進（防災・減災対策および情報提供の仕組みづくり）**
- ・県内でも特に厳しい冬期間の交通障害の解消・影響低減のための取組みを推進する。  
国道458号 南山（防災対策）、（主）新庄戸沢線 津谷（防雪柵）、  
（一）砂小沢小又釜淵線 川ノ内（雪崩対策）、（一）西郡居口線 曲川（雪崩対策）

**施策 9 予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化（道路施設の長寿命化修繕計画等による対策の推進）**

- ・道路施設の長寿命化修繕計画に基づき、地域内の道路施設の保全・修繕を順次進めていく。

国道13号・47号（計画に基づき推進中）、

国道344号 青沢隧道（長寿命化対策）

（主）新庄戸沢線 古口大橋（長寿命化対策）、

（主）舟形大蔵線 長者原橋（長寿命化対策）、

（一）平田鮭川線 鮭川橋（長寿命化対策）

**施策 10 県民協働と、効率的な道路維持管理の推進**

- ・日常の適確な維持管理に加え、地域住民との協働による維持管理を推進する。  
マイロードサポート事業、除雪交換路

|                                    |                                   |                               |
|------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|
| <p>施策：7〔安全・安心〕<br/>緊急輸送道路の強化推進</p> | <p>箇所名<br/>主要地方道 真室川鮭川線（安久土橋）</p> | <p>真室川町 安久土<br/>（H20事業着手）</p> |
|------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|



◇現状と課題

当路線は真室川町及位（一般国道13号）から鮭川村日下（一般国道458号）に至る路線で、両町村の中心部を結び、緊急輸送道路となっている。安久土橋（S29）は建設から59年経つ老朽橋で全幅でも4.9mしかなく、冬期間などは特にすれ違いが困難な状況である。

◇目標

老朽化し、幅員が狭小な橋を架け替え、緊急輸送道路としての機能を強化する。あわせて、堆雪幅を確保することにより、冬期間の交通の円滑化を図る。

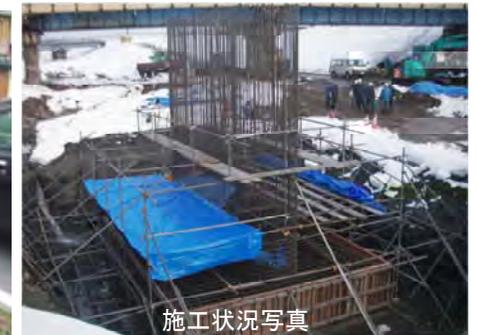
◇効果

- ・ 緊急輸送道路としての機能強化
- ・ 冬期間の交通確保
- ・ 歩行者空間の確保

幅が狭くすれ違い困難な老朽橋（安久土橋）



隣接する坂下橋



施工状況写真

施策：3〔暮らし・地域〕  
生活幹線道路ネットワークの整備推進

箇所名  
一般国道 458号外（日下工区）

鮭川村 日下外



◇現状と課題

平成23年に日下地内の鮭川小学校に村内すべての小学校が統合されたが、小学校付近の一般国道458号は幅員が狭く歩道も無い。

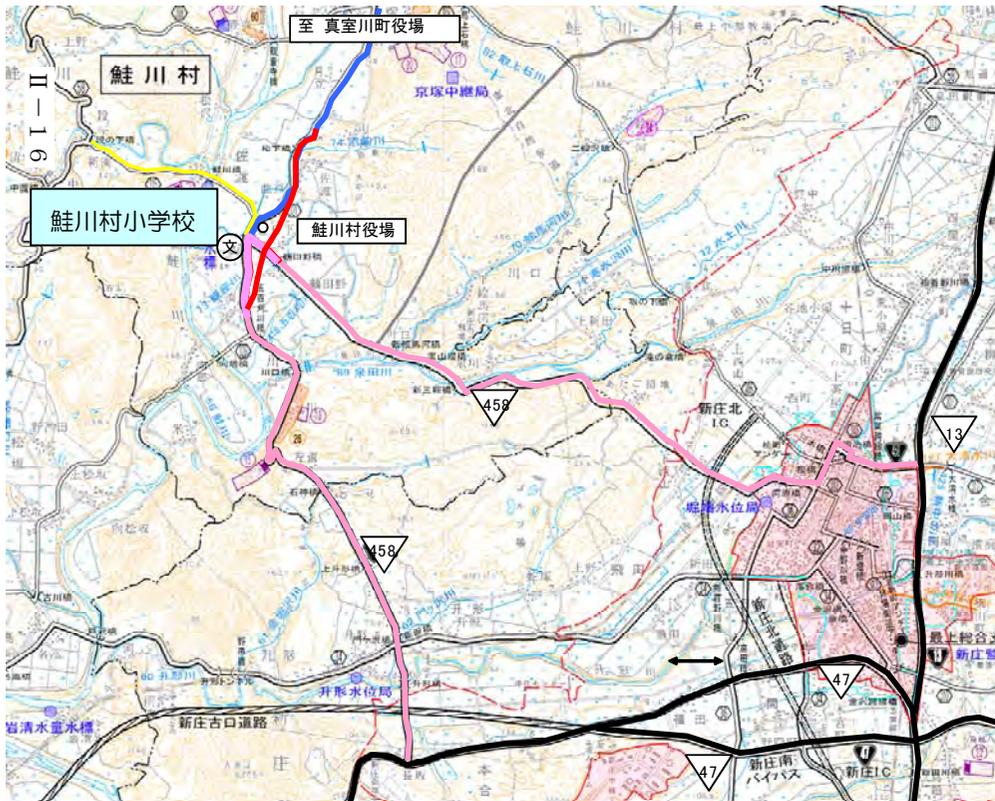
また、災害時の緊急輸送道路にも指定されている最上地域を南北に結ぶ道路のため、円滑な交通確保・歩行者の安全確保が課題となっている。

◇目標

安全な歩行空間を確保すると共に、緊急輸送路として機能する道路を整備する。  
高規格道路「新庄古口道路」とのネットワークの形成

◇効果

1. 緊急輸送路としての機能の確保
2. 冬期間の円滑な交通
3. 歩行者空間の確保
4. 高速交通網とのネットワーク



現況交通状況



通学状況

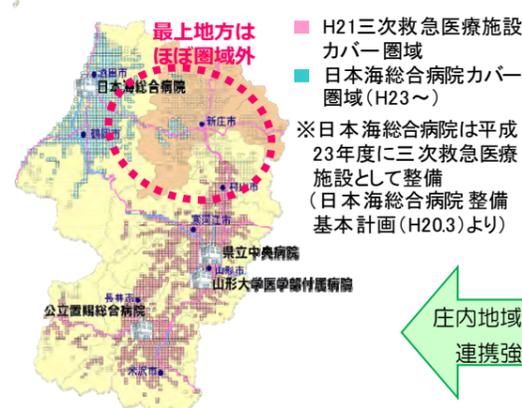
# 最上地域

【森と里山の文化がいきづく暮らしの豊かさと厚みのある産業が織り成すエコポリス「最上」の創造】

## 【道路交通の課題】

- ①人口減少の著しい最上地域では、産業の振興による人口定着が大きな課題であり、**地域の主要産業である製造業・農業支援につながる物流機能の向上**（広域ネットワークの確立）が重要。
- ②**三次救急医療が唯一立地していない最上地域居住者の生命を守るため、救急搬送を支援する高速道路ネットワークの早期確立**が必要。
- ③東北北部の玄関口として、**交通の要（他県から県内へのアクセス向上）の機能を果たすための、高速道路網（地域高規格道路）の確立**が必要。
- ④日常の**居住環境の保全と改善**に向け、通学・通勤、買い物等の利便性、消防活動や救急活動等の生活の安全性を確保するための**生活道路の整備・更新**が必要。
- ⑤**厳しい冬期間の交通障害の解消・影響低減のため、冬期間の交通確保の取り組み**が重要。

## ■山形県の三次救急医療施設60カバー圏（H21.3）

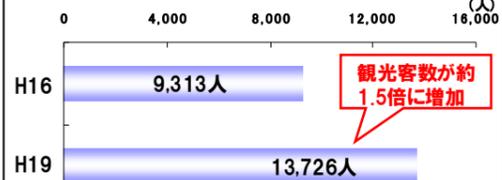


## 【これまでの成果】

### 国道13号主寝坂道路全線開通



■所要時間が短縮したことで県境を越えた交流の促進に繋がっています。



▲国道13号を利用した秋田県への観光客数  
出典：秋田県観光統計（平成16年、平成19年）

防災対策による交流基盤の強化

秋田県との連携強化

緊急輸送道路の機能強化

十字連携軸の整備促進

宮城県との連携強化

庄内地域との連携強化

村山地域との連携強化



## 【今後10年間の道路整備の方向性】

最上地域は、自然と一体となった産業・生活文化を継承発展させてきた地域である。最上地域においては、新たな高速交通ネットワークの形成による地域全体の活性化と、生活維持・向上のため、中央道、新庄酒田道路を中心とした隣接地域との連携強化と地域内の生活道路の整備と更新、冬期間の交通確保等に重点的に取り組む。

## 【代表事例箇所】

| 施策  | 事業                                     | No.                              |                  |
|---|--|----------------------------------|------------------|
| 施策1<br>高速道路・地域高規格道路の整備<br>中区間の供用と未着手区間の着手 | 東北中央自動車道                               | 新庄北道路<br>泉田道路<br>昭和～金山<br>及位～上院内 | 1<br>2<br>3<br>4 |
|   | 新庄酒田道路                                 | 新庄古口道路                           | 5                |
|   |  | 高屋道路                             | 6                |
|   |  | 古口～草薙                            | 7                |
|   |  | 戸沢～庄内(立川)                        | 8                |
|   | 石巻新庄道路                                 | 石巻新庄道路                           | 9                |
|   | 施策2<br>高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進 | 国道458号 本合海バイパス                   | 10               |
|   | 施策3<br>生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進           | 国道458号 本合海バイパス                   | 再掲               |
|   |  | 国道458号 熊高                        | 11               |
| 国道458号 日下〔最上-2〕                           |  | 12                               |                  |
| 施策4<br>生活幹線道路ネットワークの整備推進                  | 国道458号 升形(本合海踏切)                       | 13                               |                  |
|   | (主)新庄戸沢線 升形(下馬踏切)                      | 14                               |                  |
|   | (一)最上小野田線 満沢                           | 15                               |                  |
|   | (一)曲川新庄線 居口橋                           | 16                               |                  |
|   | (一)神田川口線 向屋                            | 17                               |                  |
| 施策5<br>中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進           | (主)新庄戸沢線 新町                            | 18                               |                  |
|   | 国道・主要地方道・県道 (主要渋滞箇所)                   |                                  |                  |
|   | 国道13号 泉田交差点改良                          | 19                               |                  |
| 施策6<br>人に優しい道路空間の整備推進                     | 国道47号 向町歩道                             | 20                               |                  |
|   | 国道47号 若宮歩道                             | 21                               |                  |
|   | 国道458号 升形(本合海踏切)                       | 再掲                               |                  |
| 施策7<br>緊急輸送道路の強化の推進                       | 国道458号 下西山踏切                           | 22                               |                  |
|   | (主)舟形大蔵線 舟形(歩道)                        | 23                               |                  |
|   | 国道13号・47号(年次計画に基づき橋梁耐震補強等推進中)          |                                  |                  |
|   | 国道344号 差首鍋(防災対策)                       | 24                               |                  |
|   | 国道344号 高坂(雪崩対策)                        | 25                               |                  |
|   | (主)真室川鮭川線 安久土橋〔最上-1〕                   | 26                               |                  |
|   | (主)真室川鮭川線 栗谷沢橋                         | 27                               |                  |
| (主)真室川鮭川線 大滝(防災対策)                        | 28                                     |                                  |                  |
| (主)真室川鮭川線 川ノ内(雪崩対策)                       | 29                                     |                                  |                  |
| (主)新庄次子村山線 堀内橋                            | 30                                     |                                  |                  |
| 施策8<br>一般道路の機能向上の推進                       | 国道458号 南山(防災対策)                        | 31                               |                  |
|   | (主)新庄戸沢線 津谷(防雪柵)                       | 32                               |                  |
|   | (一)砂子沢小又釜淵線 川ノ内(雪崩対策)                  | 33                               |                  |
|   | (一)西郡居口線 曲川(雪崩対策)                      | 34                               |                  |
| 施策9<br>予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化              | 国道13号・47号(計画に基づき推進中)                   |                                  |                  |
|   | 国道344号 青沢隧道(長寿命化対策)                    | 35                               |                  |
|   | (主)新庄戸沢線 古口大橋(長寿命化対策)                  | 36                               |                  |
| (主)舟形大蔵線 長者原橋(長寿命化対策)                     | 37                                     |                                  |                  |
| (一)平田鮭川線 鮭川橋(長寿命化対策)                      | 38                                     |                                  |                  |
| 施策10<br>県民協働と効率的な維持管理の推進                  | マイロードサポート事業<br>除雪交換路線                  |                                  |                  |

※〔 〕：別冊に掲載している「期待される整備効果事例」

### (3) 置賜地域 【伝統・文化が実を結び、人々が支え合い輝く、力強い産業が根を張る魅力ある「置賜」の創造】

#### 1) 地域の構造

##### i) 気候・地形

- ①最上川の最上流・源流部に当たり、四方を奥羽山脈や吾妻山地、飯豊山地などの山々に囲まれた盆地形状のため、一日の寒暖の差が大きい。
- ②全ての市町が特別豪雪地帯に指定されており、特に小国町は、過去に羽越水害等で孤立化している。

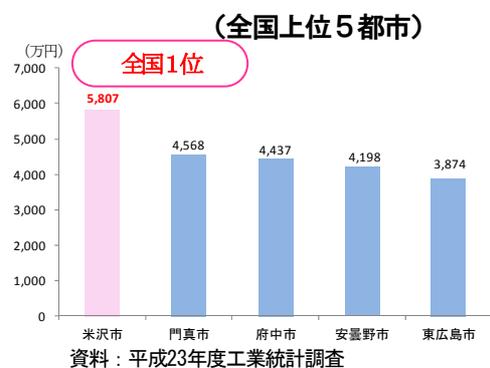
##### ii) 生活・文化

- ①米沢（上杉）藩として、歴史・文化的には一体性を有しているが、大きく東置賜と西置賜の2つの地域からなる。
- ②東置賜の各市町からは米沢市へ、西置賜の各町からは長井市へ通勤・通学する人が多く、荒川上流域に位置する小国町では、新潟県との交流が盛んである。

##### iii) 産業・資源

- ①八幡原中核工業団地を主体として、東北でも冠たる集積をもつ情報通信関係企業の生産工場、下請け企業が多く立地するなど、力強い産業が根を張る地域である。
- ②磐梯朝日国立公園などの優れた自然景観と、イザベラ・バードに「東洋のアルカディア」と称された豊かな田園地域であり、小野川温泉、赤湯温泉など数多くの温泉や、伊達氏、上杉氏の史跡や花回廊など多くの観光資源を有している。
- ③高いブランド力を持つ米沢牛や葡萄（デラウェア）の産地として、全国に知られている。

▼情報通信機器具製造業製造品出荷額



▼情報通信機器具製造業従業員数



▼置賜地域の地域資源



## 2) 道路交通の課題

- ①製造業が集積しているものの、東京・福島方面へ向かう陸路は国道13号のみ、国際海上網の拠点である特定重要港湾新潟港への陸路は国道113号のみ、など物流性能に課題があり、**広域交通ネットワークの確立による速達性・定時性面の向上が急務。**
- ②災害・事故や、急病・出産等の緊急時に必要な「命の道」として、**既存国道のリダンダンシー（代替性）の確保**に繋がる高速道路網（地域高規格道路を含む）の早期確立が重要。
- ③地域の発展のため県都山形市を含む**村山地域と置賜地域を広域に結ぶ幹線道路のリダンダンシー（代替性）の確保**や、主要都市（米沢・長井・南陽）間の連結及び物流機能強化を図る幹線道路国道287号の強化が必要。
- ④東南置賜・西置賜地域全体の活性化のためには、生活圏中心都市である、米沢・長井の中心部道路網の整備が必要。
- ⑤冬期の交通障害の解消を図る道路整備が必要。

### ▼製造品出荷額等東北上位10都市

- ・上位都市のほとんどがネットワーク化した高速道路沿線都市
- ・広域交通ネットワークの確立により物流性能（速達性・定時性）の向上に寄与

#### 【凡例】

|              |    |     |
|--------------|----|-----|
| 高規格幹線道路      | 供用 | 未供用 |
| 地域高規格道路等     | 供用 | 未供用 |
| H23～H27 供用予定 |    |     |

|                    |  |
|--------------------|--|
| ネットワーク化した高速道路沿岸都市  |  |
| ネットワーク化した高速道路非沿岸都市 |  |



資料：H23工業統計および国土交通省「格子状骨格道路ネットワーク」をもとに作成

### ▼置賜地域の事前通行規制区間



## 3) 今後5年間の道路整備の方向性

置賜地域においては、これまで培ってきた歴史・文化や豊かな自然景観を活用した観光、集積性の高い産業群や地域活性化のため、首都圏からの新たな玄関口としての東北中央道、隣接県との連携強化を図る新潟山形南部連絡道路を中心に、地域内の活力維持に繋がる道路整備を重点的に取り組む。

### 施策1 高速道路・地域高規格道路の整備中区間の供用と未着手区間の着手

- ・集積している製造業等の速達性・定時性面の向上や東京方面への玄関口としての連携強化のため早期に高速交通ネットワークを確立する。  
東北中央自動車道 南陽高島 IC～山形上山 IC、(仮) 福島 JCT～(仮) 米沢 IC、(仮) 米沢 IC～米沢北 IC
- ・災害・事故や、急病・出産等の緊急時に必要な命の道として地域高規格道路の早期の供用と未着手区間の事業着手を目指す。  
新潟山形南部連絡道路 梨郷道路、関川～小国、小国～長井
- ・高速道路の機能強化と利便性の向上を図るため、高速道路と一体的に追加ICの整備を図っていく。  
追加 IC 東北中央道 (仮)米沢中央 IC

## 施策2 高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進

- ・地域の主要都市における東北中央道、新潟山形南部連絡道路とのアクセス性向上のためICアクセス道路の整備を推進する。

国道287号 長井南バイパス、米沢北バイパス、川西バイパス

(主) 米沢高畠線 花沢

## 施策3 生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進

- ・県都村山地域と広域に結ぶ幹線道路、地域内の主要連絡道路の整備を推進する。

国道287号 菖蒲、(主) 長井白鷹線 荒砥橋、(主) 山形南陽線 板宮

## 施策4 生活幹線道路ネットワークの整備推進

- ・居住環境の保全と改善を図るための生活道路の整備を推進する。

(主) 玉川沼沢線 百子沢、(主) 長井飯豊線 手ノ子、(主) 大塚米沢線 大塚、

(一) 赤湯宮内線 吉野橋

## 施策5 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進

- ・置賜地域全体の活性化のために生活圏中心都市である米沢・長井等の中心部の道路網の整備を推進する。

(都) 赤湯停車場線 赤湯、(都) 桐町成田線 本町、

国道・主要地方道・県道 (主要渋滞箇所)

## 施策6 人に優しい道路空間の整備推進

- ・周辺地域からの通学・通勤に不可欠な幹線道路や地域内道路の安全性の向上を図る。

国道113号 手ノ子歩道、梨郷歩道

国道399号 小郡山(歩道)、(主) 高畠町川西線 相森(自歩道)

(主) 米沢猪苗代線 丸の内(交差点改良)、(一) 五味沢小国線 増岡(歩道)、

(一) 大塚米沢線 苳(歩道)、(一) 梨郷赤湯停車場線 竹原(歩道)

## 施策7 緊急輸送道路の強化の推進(緊急輸送道路の防災危険箇所の概成、老朽橋梁等の更新)

- ・緊急輸送道路に位置づけられた幹線道路の機能向上を図る。

国道13号・113号(年次計画に基づき橋梁耐震補強等推進中)

国道287号 大瀬(雪崩対策)、(主) 米沢飯豊線 須郷(防災・雪崩対策)

## 施策8 一般道路の機能向上の推進(防災・減災対策および情報提供の仕組みづくり)

- ・山間部の冬期の交通障害や危険箇所の解消のための対策を推進する。

(主) 米沢南陽白鷹線 漆山(防災・雪崩対策)、(主) 玉川沼沢線 玉川(防災対策)

(一) 五味沢小国線 増岡(流雪溝)(再掲)

**施策 9 予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化（道路施設の長寿命化修繕計画等による対策の推進）**

- ・ 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、地域内の道路橋の保全・修繕を順次進めていく。  
国道13号・113号（年次計画に基づき推進中）  
国道121号 大峠トンネル（長寿命化対策）、八谷トンネル（長寿命化対策）  
（一） 桧原板谷線 板谷橋（長寿命化対策）

**施策 10 県民協働と、効率的な道路維持管理の推進**

- ・ 日常の適確な維持管理に加え、地域住民との協働による維持管理を推進する。  
マイロードサポート事業、置賜道路ボランティア事業

施策：6〔人・環境〕

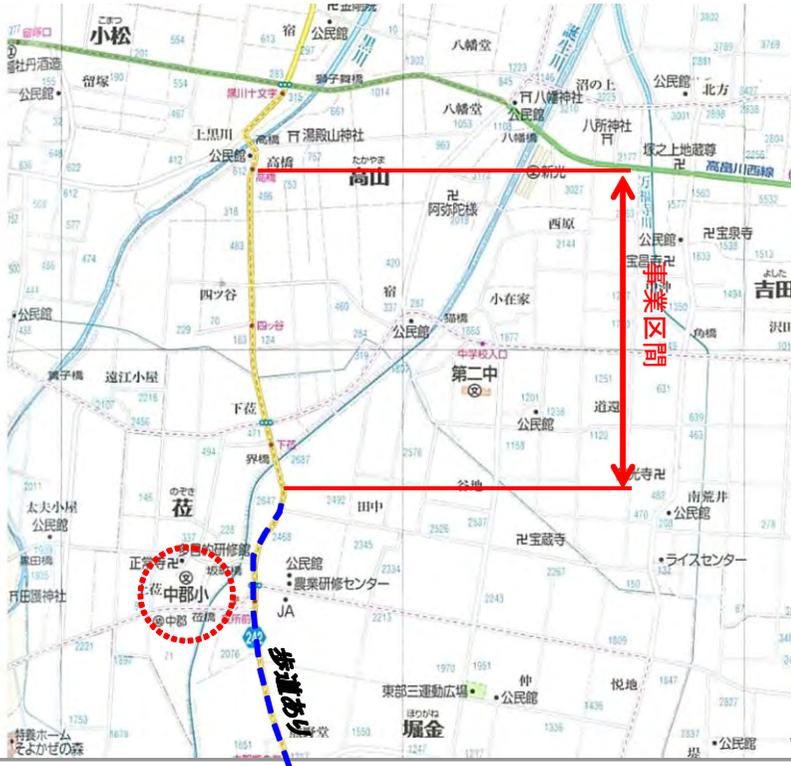
人に優しい道路空間の整備推進

箇所名

一般県道 大塚米沢線（苧工区）

川西町 苧

（H24事業着手）



◇ 現状と課題

当路線は、川西町大塚から米沢市中心部に至る、国道287号と併走する路線である。交通量が5,920台/日と多く、中郡小学校の通学路となっているが、車道の幅員が狭小であり、また歩道がない状況である。小学校南側には歩道があり、歩行者等の安全確保のため、当該区間の歩道設置が必要とされている。

◇ 目標

苧地区に、安全な自転車、歩行者空間を確保し、地域の安全・安心な生活を支える生活交通の環境整備を図る。

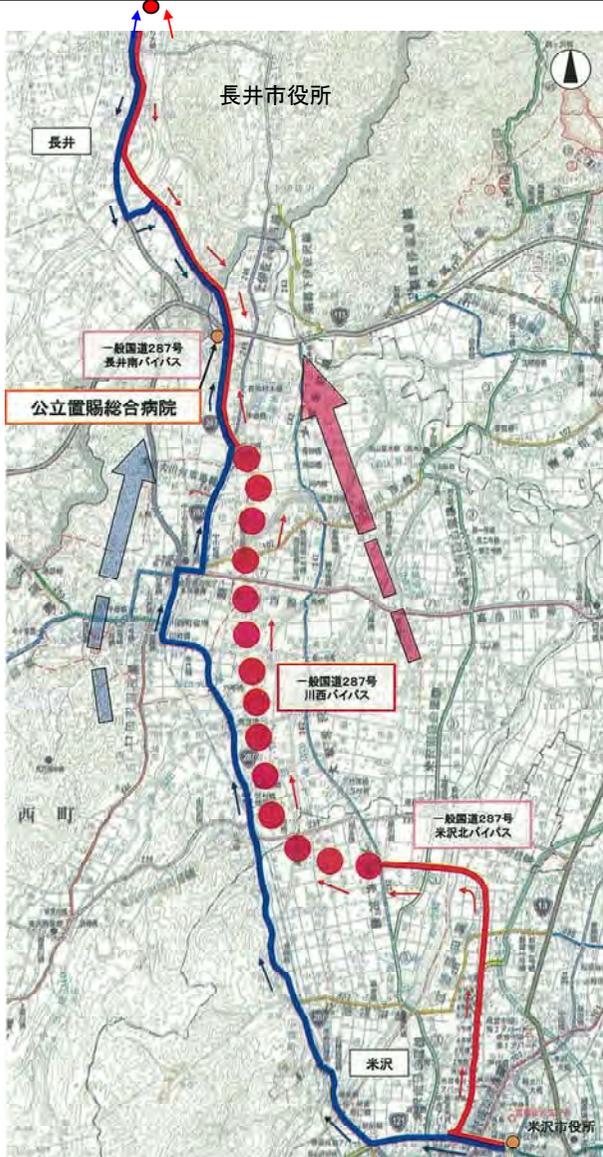
◇ 効果

児童、生徒を中心とした歩行者自転車等の交通弱者を事故から守るとともに、円滑な車両通行が図られる。



通学状況

|   |                                  |                            |
|---|----------------------------------|----------------------------|
| <p>施策：2〔活力・交流〕<br/>高速道路ネットワーク形成と連携したICアクセス<br/>道路等の整備推進</p> | <p>箇所名<br/>一般国道 287号（川西バイパス）</p> | <p>川西町大塚<br/>(H24事業着手)</p> |
|---|----------------------------------|----------------------------|



◇ 現状と課題  
 米沢市と長井市を結ぶ一般国道287号は、幅員狭小・線形不良で特に冬期間の円滑な交通及び安全な歩行空間の確保が困難である。  
 また、この路線は、米沢市から公立置賜総合病院（高度医療機器を配置し、救命救急センター併設）までのアクセス道路となっており、迅速な救命救急体制に支障をきたしている。  
 このように、幹線道路としての機能が十分に果たせない状況であることから、長井南バイパス及び米沢北バイパスとともに、本路線の整備が、急務となっている。

◇ 目標  
 米沢～公立置賜総合病院、長井～公立置賜総合病院までの走行時間を短縮する。

| 整備前・整備後          | 距離     | 所要時間 | 備考       |
|------------------|--------|------|----------|
| 米沢市役所 → 公立置賜総合病院 | 18.3km | 37分  | 29.7km/h |
| → 整備後            | 18.9km | 20分  | 56.7km/h |
| 長井市役所 → 公立置賜総合病院 | 7.7km  | 15分  | 30.8km/h |
| → 整備後            | 8.8km  | 13分  | 40.6km/h |

◇ 効果

- ・ 救急医療施設へのアクセス
- ・ 高速交通ネットワークへのアクセス強化
- ・ 関連市町村の連携強化
- ・ 置賜広域圏全体の産業振興



施策：5〔人・環境〕  
中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進

箇所名  
都市計画道路 桐町成田線（本町工区）

長井市 本町  
(H22事業着手)

◇現状と課題

白ツツジ公園を中心とした歴史的建造物ゾーンと文教の杜を中心とした歴史的建造物ゾーンを橋渡しする当路線は、安全・安心な歩行空間が無いため、まちなか歩き等の観光機能が脆弱なため、長井市が進める観光都市機能強化の支障となっている。また、長井市の中心的な商店街でありながら、道路機能の脆弱さから、商店街としての吸引力の低下が著しい。

◇目標

都市内交通の円滑化・安全安心な歩行空間確保、観光・交流機能強化、緊急輸送道路確保、地域の商業機能強化などによる、中心市街地の魅力あるまちづくりを進める。

1. 交通事故発生件数の低減
2. 観光交流人口の拡大
3. 商業年間売上額（小売り）減少の抑制
4. 本町大通り商店街の歩行者の増加

◇効果

1. 10年間で22件発生した事故を抑制
2. 観光シーズンの観光来客者数
3. 商業統計調査による小売り売上額
4. 本町大通り商店街の歩行者数



施策：3〔暮らし・地域〕  
生活幹線道路ネットワークの整備推進

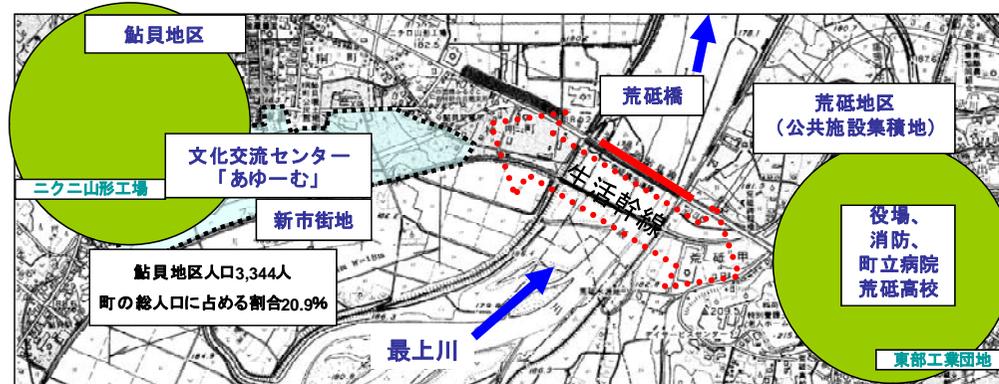
箇所名  
主要地方道 長井白鷹線(荒砥橋架替)

白鷹町 荒砥  
(H24事業着手)



◇現状と課題

荒砥橋は、白鷹町の2大市街地の「荒砥地区」「鮎貝地区」間の生活幹線道路となっており民生の安定には欠かせない橋となっているが、昭和32年架設で50年以上経過した老朽橋である。全幅5.7mと狭小で、大型車同士のすれ違いが困難であり、朝夕の渋滞の原因となっている。また、冬期間は積雪により更に幅員が狭くなり、除雪作業時は片側通行を余儀なくされている。橋の経間長、桁下余裕も現在の基準に合っておらず治水上のネックにもなっている。町内のほとんどの公共施設が右岸側に集中しており、荒砥橋の架替は緊急の課題となっている。



◇目標

大型車同士のすれ違いが困難な車道の2車線化による安全確保、最上川を挟み成立している荒砥地区と鮎貝地区の地域間の連携強化及び、通水断面の確保による越水の回避。

1. 事故発生低減、緊急車両の通過時間を短縮する。
2. 東西の地域連携を図る。
3. 置賜花回廊等置賜地域の観光回遊ルートとしての観光移動の快適性を向上する。
4. 橋架替えにより河川の流下能力確保を図る。

◇効果

1. 10年間で24件発生した事故を半数の12件に抑制。
2. 荒砥橋の通過時間の短縮。特に冬期。
3. 鮎貝地区と町中心部との連携強化。
4. 置賜花回廊のルート利便性向上。



渋滞状況



除雪状況

# 置賜地域

【伝統・文化が身を結び、人々が支え合い輝く、力強い産業が根を張る魅力ある「置賜」の創造】

## 【道路交通の課題】

- ①製造業が集積しているものの、東京・福島方面へのアクセス路は国道13号のみ、国際海上網の拠点である特定重要港湾新潟港へは国道113号のみ、など**物流機能に課題**があり、広域交通ネットワークの確立による速達性・定時性面の向上が急務。
- ②災害・事故や、急病・出産等の緊急時に必要な「**命の道**」として、既存国道のリダンダンシー(代替性)の確保に繋がる高速道路網(地域高規格道路)の早期確立が重要。
- ③置賜地域の発展のため**県都村山地域と広域に結ぶ幹線道路のリダンダンシー(代替性)の確保**や、主要都市(米沢・長井・南陽)間の連結及び**物流機能強化**を図る幹線道路国道287号の強化が必要。
- ④東南置賜・西置賜地域全体の活性化のためには、生活圏中心都市である**米沢・長井の中心部道路網の整備**が必要。
- ⑤**日常の交通障害の解消、冬期間交通確保**のための生活道路の改善が必要

### ■東北の製造品出荷額などの状況

#### ▼東北上位10都市

出典: H23工業統計および国土交通省「格子状骨格道路ネットワーク」をもとに作成

#### 【凡例】

|             |      |     |
|-------------|------|-----|
| 高規格幹線道路     | 供用   | 未供用 |
| 地域高規格道路等    | 供用   | 未供用 |
| H23~H27供用予定 | [黄線] |     |

|                    |      |
|--------------------|------|
| ネットワーク化した高速道路沿岸都市  | [青丸] |
| ネットワーク化した高速道路非沿岸都市 | [赤丸] |



- ・上位都市のほとんどがネットワーク化した高速道路沿岸都市
- ・広域交通ネットワークの確立により物流性能(速達性・定時性)の向上に寄与

## 【これまでの成果】

### (一)赤湯停車場線(南陽市赤湯地区)無電柱化

■歩道が狭く歩きづらい空間でしたが、歩道整備にあわせ無電柱化を図ることで、安全安心な歩行空間を確保し、都市景観向上に寄与しました。



## 【今後10年間の道路整備の方向性】

置賜地域においては、これまで培ってきた歴史・文化や豊かな自然景観を活用した観光、集積性の高い産業群や地域活性化のため、首都圏からの新たな玄関口としての東北中央道、隣接県との連携強化を図る新潟山形南部連絡道路を中心に、地域内の活力維持に繋がる道路整備を重点的に取り組む。

## 【代表事例箇所】

| 施策                    | 事業                              | No.              |   |
|-----------------------|---------------------------------|------------------|---|
| 施策1                   | 東北中央自動車道                        | 南陽高島IC~山形上山IC    | 1 |
|                       |                                 | (仮)福島JCT~(仮)米沢IC | 2 |
|                       |                                 | (仮)米沢IC~米沢北IC    | 3 |
|                       | 新潟山形南部連絡道路の着手                   | 梨郷道路             | 4 |
|                       |                                 | 関川~小国            | 5 |
|                       |                                 | 小国~長井            | 6 |
|                       |                                 | 追加IC             | 7 |
| 施策2                   | 国道287号 長井南バイパス                  | 8                |   |
|                       | 高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進 | 9                |   |
|                       | 国道287号 川西バイパス [置賜-2]            | 10               |   |
|                       | (主)米沢高島線 花沢                     | 11               |   |
| 施策3                   | (主)長井白鷹線 荒砥橋 [西置賜-2]            | 12               |   |
|                       | 生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進           | 13               |   |
| 施策4                   | 国道287号 (巻道)                     | 14               |   |
|                       | (主)山形南陽線 坂宮                     | 15               |   |
|                       | (主)玉川沼沢線 百子沢                    | 16               |   |
|                       | (主)長井飯豊線 手ノ子                    | 17               |   |
| 生活幹線道路ネットワークの整備推進     | (主)大塚米沢線 大塚                     | 18               |   |
|                       | (一)赤湯宮内線 吉野橋                    | 19               |   |
| 施策5                   | (都)赤湯停車場線 赤湯                    | 20               |   |
|                       | 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進        | 21               |   |
| 施策6                   | 国道113号 手ノ子歩道                    | 22               |   |
|                       | 国道113号 梨郷歩道                     | 23               |   |
|                       | 国道399号 小郡山(歩道)                  | 24               |   |
|                       | (主)高島町川西線 相森(歩道)                | 25               |   |
|                       | 人に優しい道路空間の整備推進                  | 26               |   |
|                       | (主)米沢猪苗代線 丸の内(交差点改良)            | 27               |   |
|                       | (一)五味沢小国線 増岡(歩道)                | 28               |   |
|                       | (一)大塚米沢線 荻                      | 29               |   |
| (一)梨郷赤湯停車場線 竹原(歩道)    | 30                              |                  |   |
| 施策7                   | 国道13号・113号(年次計画に基づき橋梁耐震補強等推進中)  | 31               |   |
|                       | 緊急輸送道路の強化の推進                    | 32               |   |
| 施策8                   | 国道287号 大瀬(雪崩対策)                 | 33               |   |
|                       | (主)米沢飯豊線 須郷(防災・雪崩対策)            | 34               |   |
| 一般道路の機能向上の推進          | (主)米沢南陽白鷹線 漆山(防災・雪崩対策)          | 35               |   |
|                       | (主)玉川沼沢線 玉川(防災対策)               | 再掲               |   |
| 施策9                   | (一)五味沢小国線 増岡(流雪溝)               | 再掲               |   |
|                       | 国道13号・113号(年次計画に基づき推進中)         | 33               |   |
| 予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化 | 国道121号 大峠トンネル(長寿命化対策)           | 34               |   |
|                       | 国道121号 八谷トンネル(長寿命化対策)           | 35               |   |
| 施策10                  | (一)桧原板谷線 板谷橋(長寿命化対策)            | 再掲               |   |
|                       | マイロードサポート事業                     | 再掲               |   |
| 県民協働と効率的な維持管理の推進      |                                 | 再掲               |   |
| 置賜道路ボランティア事業          |                                 | 再掲               |   |

※〔 〕：別冊に掲載している「期待される整備効果事例」

(4) 庄内地域 【海・山・平野と歴史が育んだ文化・産業と新たな胎動が融合した新しい地域モデル「庄内」の創造】

1) 地域の構造

i) 気候・地形

- ①対馬暖流の影響を受けるため、内陸部に比べ温暖で雪は少ないが、年間を通じて風が強く、特に冬場は、北西からの季節風による地吹雪が発生する。
- ②日本海に面する沿岸部、最上川・赤川等が流れる平野部、月山・鳥海山を頂とする中山間部の3種の地形で形成されている。

ii) 生活・文化圏

- ①鶴岡・酒田の人口規模県内2位・3位の大きな都市が、それぞれの生活圏を形成している。
- ②北前船、最上川舟運、山岳信仰等により形成された独自の文化圏であり、古くから内陸との連携や、隣接県（秋田県、新潟県）との交流・連携が盛んである。

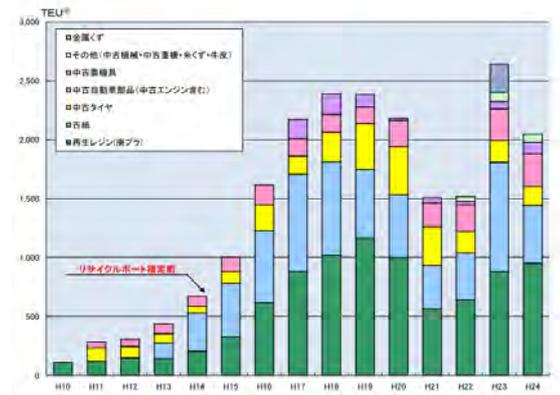
iii) 産業・資源

- ①特別天然記念物に指定されている羽黒山杉並木や、ラムサール条約に登録されている大山上池下池などが国際的に高い評価を受けている。また、庄内の雄大な自然と趣のある街並みを背景に撮影された映画「おくりびと」が日米でアカデミー賞を受賞したのをきっかけに、映画ロケ地めぐりなど、観光地として国内外から注目を集めている。それら観光資源を活用して、庄内地域を中心に、秋田県から新潟県までの複数の観光地が連携した滞在型観光を目指し、国際競争力の高い魅力ある観光地づくりを進めている。
- ②酒田港（リサイクルポート）に関連した環境関連産業が集積している。また、近年庄内空港を利用する電子部品・デバイス産業の躍進が続いている。
- ③全国有数の米どころであるとともに、岩ガキや、だだちゃ豆・庄内豚等の海・農・畜産物も豊富である。その食材を活かし、歴史や風土に育まれた食文化の再発掘や安全・安心で豊かな食生活を提案しながら「食の都庄内」としてのブランドづくりを進めている。
- ④山形大学農学部、東北公益文科大学、慶応義塾大学先端生命科学研究所等の高度教育・研究機関が充実している。

▼庄内地域の地域資源



▼酒田港の取扱貨物量の推移



出典：酒田港湾事務所HP

## 2) 道路交通の課題

- ①庄内地域は、世界中から注目される観光資源を持つが、新潟・秋田県境部ともに**高規格道路が未整備のため観光流動が少ない状況**にあり、高速交通施設のネットワーク化による広域交流の促進が重要。
- ②自動車関連産業の東北進出等を踏まえ、対岸を睨んだ本県唯一の重要港湾酒田港への**物流機能の向上**が必要。
- ③土砂災害による国道7号、47号、112号の通行止めにより、大幅な迂回が強いられた事例があり、**災害時のリダンダンシー（代替性）の確保**や、災害復旧・支援時の輸送道路の確保が重要。
- ④庄内空港、高速IC等の**玄関口と観光地を結ぶ道路のアクセス性向上**が必要。
- ⑤唯一合併が進んだ地域として、**合併旧市町村間の連携強化**のために幹線道路整備が急務。
- ⑥庄内地域をひとつにつなぐ、「最上川」を渡る**橋梁の更新・長寿命化対策**が必須。
- ⑦生活道路の利便性向上と、特有の厳しい地吹雪による交通障害の解消・影響低減のための生活道路の環境改善が重要。

### ▼ 災害発生状況

土砂崩壊による被災  
(国道7号小岩川地区) H18.7.13



土砂崩壊による被災  
(国道47号清川地区) H20.8.15.



5日間に及び全面通行止めが発生した  
国道112号月山道路 (山形新聞H16.6.17)



## 3) 今後5年間の道路整備の方向性

庄内地域においては、北東アジアと本県を結ぶ国際交流窓口としての役割を担いながら、豊かな海・山・里の恵みを今後も受け継いでいくために、高速交通網を形成する日沿道、新庄酒田道路の整備促進と、これらと拠点施設や観光地とを結ぶアクセス機能の向上、並びに、変化に富んだ地域内の幹線道路や生活道路等の環境改善に重点的に取り組む。

### 施策1 高速道路・地域高規格道路の整備中区間の供用と未着手区間の着手

- ・豊かな観光資源等による広域交流を促進するため日沿道の新潟・秋田県境部を含めた高速交通ネットワークの早期確立を目指す。  
日本海沿岸自動車道 あつみ温泉IC～鶴岡JCT【事業完】、  
酒田みなとIC～(仮)遊佐鳥海IC、  
朝日温海道路、遊佐象潟道路
- ・北東アジアとの交流・連携を睨んだ本県唯一の重要港湾酒田港への物流機能向上のための新庄酒田道路の整備推進、未着手区間の事業着手を目指す。  
新庄酒田道路 余目酒田道路、庄内(立川～余目)
- ・村山地域との高速交通ネットワークの完成を目指し、将来的な事業着手を目指すとともに、短期施策として、防災・防雪対策事業等による機能強化を図るとともに、中長期的に追越車線の設置など部分的な改良に取り組む。  
山形自動車道 月山IC～湯殿山IC

## 施策2 高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進

- ・日沿道、新庄酒田道路のIC、庄内空港、酒田港等の玄関口と主要都市、観光地を結ぶアクセス道路を整備推進する。  
(主) 余目温海線 温海、(一) 湯田川大山線 白山

## 施策3 生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進

- ・合併先進地域として合併旧市町村間の連携強化等、生活圏間を連携する幹線道路を整備推進する。  
国道112号 浜中、国道344号 安田、(主) 鶴岡羽黒線 羽黒山、  
(主) 鶴岡羽黒線 狩谷野目

## 施策4 生活幹線道路ネットワークの整備推進

- ・中山間部から平野部、沿岸部に至る変化に富んだ地域内の生活道路の改善を推進する。  
国道345号 一本木、平沢～関川  
(主) 余目加茂線 下川、(主) 菅野代堅苔沢線 山五十川～五十川、  
(一) 田沢下新田線 山元、(一) 安田砂越停車場線 上野曾根、  
(一) 浜中余目線 広野、(一) 東沼長沼余目線 長沼

## 施策5 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進

- ・拠点都市である鶴岡・酒田や主要都市の都市内幹線道路の改築・拡幅を推進する。  
(都) 豊里十里塚線 山居町、(都) 羽黒橋加茂線 神明町、(都) 藤島駅笹花線 新町  
(都) 道形黄金線 馬場町、国道・主要地方道・県道 (主要渋滞箇所)

## 施策6 人に優しい道路空間の整備推進

- ・身近な地域の課題として要望が多い通学路の歩道整備等を推進する。  
国道7号 水沢交差点改良、広野交差点改良、国道47号 荒鍋交差点改良  
(主) 羽黒立川線 東興野 (歩道拡幅)、(主) 余目温海線 温海 (再掲)  
(一) 中川代川尻余目線 主殿新田 (歩道)、(一) 円能寺砂越停車場線 山谷 (歩道)

## 施策7 緊急輸送道路の強化の推進 (緊急輸送道路の防災危険箇所の概成、老朽橋梁等の更新)

- ・緊急輸送道路の強化、特に「最上川」を渡る橋梁の早期の更新を図る。  
国道7号・47号・112号 (年次計画に基づき橋梁耐震補強等推進中)  
(都) 豊里十里塚線 山居町 (再掲)、(主) 藤島由良線 油戸 (防災対策)、  
(主) 余目温海線 一霞 (防災対策)、(一) 余目松山線 庄内橋 (再掲)

## 施策8 一般道路の機能向上の推進 (防災・減災対策および情報提供の仕組みづくり)

- ・災害時のリダンダンシー (代替性) の確保や庄内特有の厳しい地吹雪による交通障害の解消・影響低減のための対策を進める。  
国道7号 温海地区越波対策、国道112号 田麦俣地区防雪対策  
(一) 鶴岡村上線 上田沢 (防災対策)、(一) 鳥海公園青沢線 湯の台 (雪崩対策)  
(一) 砂越停車場山楯線 砂越～山楯 (防雪柵)、  
(主) 立川羽黒山線 科沢 (雪崩対策)

**施策 9 予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化（道路施設の長寿命化修繕計画等による対策の推進）**

- ・ 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、地域内の道路橋の保全・修繕を順次進めていく。  
国道 7 号・ 4 7 号・ 1 1 2 号（年次計画に基づき推進中）  
国道 3 4 5 号 鬼坂トンネル（長寿命化対策）  
（主）酒田港線 御成跨線橋（長寿命化対策）  
（主）余目温海線 松嶺街道跨線橋（長寿命化対策）  
（主）藤島由良線 由良トンネル（長寿命化対策）  
（主）菅野代堅苔沢線 五十川隧道（長寿命化対策）  
（一）比子八幡線 福島跨線橋（長寿命化対策）

**施策 10 県民協働と効率的な道路維持管理の推進**

- ・ 日常の適確な維持管理に加え、地域住民との協働による維持管理を推進する。  
マイロードサポート事業、除雪交換路線の充実

施策：7〔安全・安心〕  
緊急輸送道路の強化推進

箇所名  
一般県道 余目松山線（庄内橋）

庄内町 提興屋 外  
（H23事業着手）



◇現状と課題

- ・酒田市と庄内町～鶴岡田川を結ぶ地域間連絡道路
- ・第2次緊急輸送路に指定（25t対応ではない）
- ・「庄内橋」は架橋から約50年以上が経過
- ・幅員が5.5mと狭く、大型車同士のすれ違いが困難
- ・歩道がなく歩行者や自転車の通行には危険
- ・提興屋の集落内は事故率が高い

◇目標

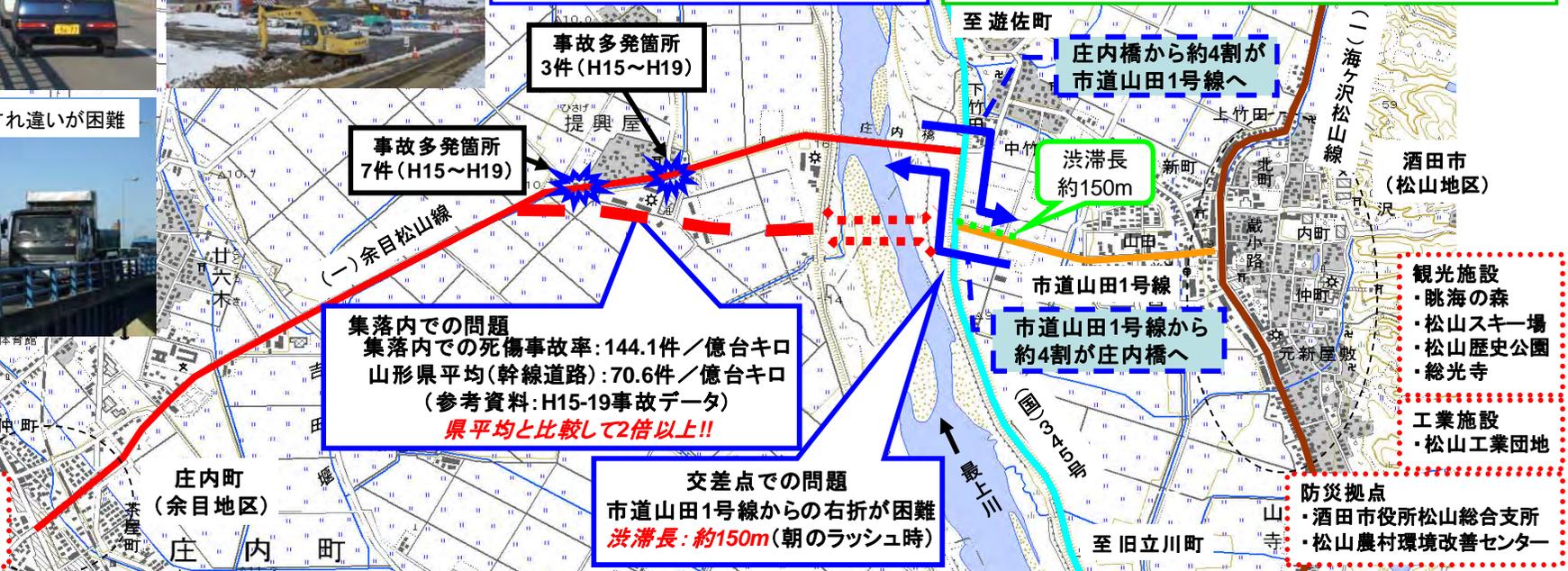
- ・緊急時における円滑な交通確保
- ・集落内回避による事故率低減
- ・地域間連絡道路としての機能（利便性）向上

◇効果

- ・緊急時における円滑な交通の確保（災害時における円滑な救急搬送等）
- ・集落内回避による事故率低減
- ・地域間連絡道路としての機能（利便性）向上
- ・歩行者及び自転車の通行の安全性向上



- 防災拠点
- ・庄内町役場
  - ・庄内余目病院
  - ・庄内警察署
- その他の施設
- ・JR余目駅
  - ・県立庄内総合高校



施策：9〔保全・協働〕

予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化

代表箇所名

主要地方道 藤島由良線（由良トンネル）

鶴岡市 由良

（H25対策着手）



◇現状と課題（トンネル長寿命化）

山形県が管理する道路では平成25年度末現在計62本のトンネルが供用されている。

現在建設中のトンネル以降、新しいトンネルの計画がないことから、トンネルについては、「新たにつくる」時代から、長寿命化対策を本格的に展開する「長くつかう」時代となる。

さらには、平成24年12月に中央自動車道の笹子トンネルで、老朽化が原因とみられる天井板落下事故が発生し、社会的にもトンネルの老朽化対策は重要視されてきている。

◇目標

計画的に定期点検を実施し、トンネル本体工の変状が進行する前に把握し、初期の段階で適切な対策を講じ、大規模な対策を回避する。

◇効果

- ・トンネル管理に要する長期的なコスト縮減
- ・本体や附属物の破損による利用者被害の回避
- ・社会的影響の大きい交通規制の回避



由良トンネル



剥落防止工（由良トンネル）

# 庄内地域

【海・山・平野と歴史が育んだ文化・産業と新たな胎動が融合した新しい地域モデル「庄内」の創造】

## 【道路交通の課題】

- 庄内地域は、世界中から注目される観光資源を持つが、新潟・秋田県境部ともに高規格道路が未整備のため観光流動が少ない状況にあり、高速交通ネットワーク化による広域交流の促進が重要。
- 自動車関連産業の東北進出を踏まえ、本件唯一の重要港湾酒田港への物流機能の向上、(広域ネットワークの確立)が必要。
- 幹線国道の通行止めにより、大幅な迂回が発生した災害事例があり、災害時のリダンダンシー(代替性)の確保や、災害復旧・支援時の輸送経路の確保が重要。
- 庄内空港、高速道路IC等の玄関口と観光地を結ぶ道路のアクセス性の向上が必要。
- 唯一合併が進んだ地域として、旧市町村間の連携強化のための幹線道路の整備が急務。
- 庄内地域の生命線として、「最上川」を渡る橋梁の更新・長寿命化対策は必須。
- 日常の利便性向上と、特有の厳しい地吹雪による交通障害の解消・影響低減のための生活道路の環境改善が重要。

■東北地方の観光流動(自動車)

交通量 休日・観光目的

- 5~9万台/日
- 10~40万台/日
- 50万台/日~

新潟・山形・秋田の日本海沿岸の観光流動が少ない

資料:平成17年度道路交通センサス

## 【これまでの成果】

国道112号 酒田南拡幅(出羽大橋交差点)

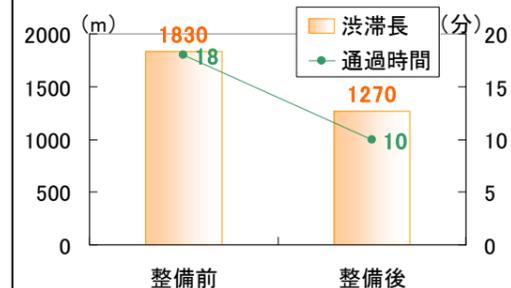
■酒田市街地の主要渋滞ポイントであった出羽大橋交差点の4車線化により渋滞が緩和しました。

【整備前】

【整備後】



▼渋滞長と通過時間の変化



中国  
ロシア  
など

国際交流窓口の  
機能強化



高速ICへのアクセス強化



防災対策による交流基盤の強化

最上地域との  
連携強化



地域の生命線となる最上川わたる橋梁の更新長寿命化対策

一般道路部分の機能改善

村山地域との  
連携強化

新潟県との  
連携強化

## 【今後10年間の道路整備の方向性】

庄内地域においては、北東アジアと本県を結ぶ国際交流窓口としての役割を担いながら、豊かな海・山・里の恵みを今後も受け継いでいくために、高速交通網を形成する日沿道、新庄酒田道路の整備促進と、これらと拠点施設や観光地とを結ぶアクセス機能の向上、並びに、変化に富んだ地域内の幹線道路や生活道路等の環境改善に重点的に取り組む。

## 【代表事例箇所】

| 施策  | 事業                                | No.                               |
|---|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 施策1<br>高速道路・地域高規格道路の整備<br>中區間の供用と未着手区間の着手 | 日本海沿岸東北自動車道                       | あつみ温泉IC~鶴岡JCT 1                   |
|   |                                   | 酒田みなとIC~(仮)遊佐鳥海IC 2               |
|   |                                   | 朝日温海道路 3                          |
|   |                                   | 遊佐象潟道路 4                          |
|   | 山形自動車道                            | 月山IC~湯殿山IC 5                      |
|   | 新庄酒田道路                            | 余目酒田道路 6                          |
|   |                                   | 庄内(立川~余目) 7                       |
| 施策2                                       | (主)余目温海線 温海                       | 8                                 |
| 施策3                                       | 高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進   | (一)湯田川大山線 白山 9                    |
|   |                                   | 国道112号 浜中 10                      |
| 生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進                     |                                   | 国道344号 安田 11                      |
|   |                                   | (主)鶴岡羽黒線 羽黒山 12                   |
|   |                                   | (主)鶴岡羽黒線 狩谷野且 13                  |
| 施策4                                       |                                   | 国道345号 一本木 14                     |
|   |                                   | 国道 345号 平沢~関川 15                  |
|   |                                   | (主)余目加茂線 下川 16                    |
|   |                                   | (主)菅野代堅苔沢線 山五十川~五十川 17            |
|   | 生活幹線道路ネットワークの整備推進                 | (一)鶴岡村上線 荒沢 18                    |
|   | (一)田沢下新田線 山元 19                   |                                   |
|   | (一)安田砂越停車場線 上野曾根 20               |                                   |
|   | (一)浜中余目線 広野 21                    |                                   |
|   | (一)東沼長沼余目線 長沼 22                  |                                   |
| 施策5                                       | (都)豊里十里塚線 山居町 23                  |                                   |
|   | (都)羽黒橋加茂線 神明町 24                  |                                   |
|   | (都)藤島駅花線 藤島 25                    |                                   |
| 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進                  | (都)道形黄金線 馬場町 26                   |                                   |
|   | 国道・主要地方道・県道 (主要渋滞箇所)              |                                   |
| 施策6                                       |                                   | 国道7号 水沢交差点改良 27                   |
|   |                                   | 国道7号 広野交差点改良 28                   |
|   |                                   | 国道47号 荒鍋交差点改良 29                  |
|   | 人に優しい道路空間の整備推進                    | (主)羽黒立川線 東興野(歩道拡幅) 30             |
|   |                                   | (主)余目温海線 温海 再掲                    |
|   |                                   | (一)中川代川尻余目線 主殿新田(歩道) 31           |
|   |                                   | (一)円能寺砂越停車場線 山谷(歩道) 32            |
| 施策7                                       | 国道7号・47号・112号(年次計画に基づき橋梁耐震補強等推進中) |                                   |
|   | (都)豊里十里塚線 山居町                     | 再掲                                |
|   | (主)藤島由良線 油戸(防災対策)                 | 33                                |
|   | (主)余目温海線 一霞(防災対策)                 | 34                                |
| 施策8                                       | (一)余目松山線 庄内橋 [庄内-1]               | 35                                |
|   | 国道7号 温海地区越波対策                     | 36                                |
|   | 国道112号 田妻俣地区防雪対策                  | 37                                |
|   | (主)酒田遊佐線 千代田~岩川(防雪柵)              | 38                                |
|   | (一)鶴岡村上線 上田沢(防災対策)                | 39                                |
|   | (一)鳥海公園青沢線 湯の台(雪前対策)              | 40                                |
|   | (一)砂越停車場山橋線 砂越~山橋(防雪柵)            | 41                                |
| (主)立川羽黒山線 科沢(雪前対策)                        | 42                                |                                   |
| 施策9                                       | 国道7号・47号・112号(年次計画に基づき推進中)        |                                   |
|   | 国道345号 鬼坂トンネル(長寿命化対策)             | 43                                |
|   | (主)酒田港線 御成踏線橋(長寿命化対策)             | 44                                |
|   | (主)余目温海線 松嶺街道踏線橋(長寿命化対策)          | 45                                |
|   | 予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化             | (主)藤島由良線 由良トンネル(長寿命化対策) [庄内-2] 46 |
|   |                                   | (主)菅野代堅苔沢線 五十川隧道(長寿命化対策) 47       |
|   |                                   | (主)庄内空港立川線 西田川橋(長寿命化対策) 48        |
|   | (一)比子八幡線 福島踏線橋(長寿命化対策) 49         |                                   |
| 施策10                                      | マイロードサポート事業                       |                                   |
| 県民協働と効率的な維持管理の推進                          | 除雪交換路線                            |                                   |

※〔 〕：別冊に掲載している「期待される整備効果事例」